

中京大学校友会本部

2012
vol.29

中京大学 保護者と教職員が協力し、学生をサポートする

教育後援会報

Annual Report of the
Educational Support Society



TOYOTA CAMPUS

CHUKYO UNIVERSITY

教育後援会報

2012
vol.29

Annual Report of the Educational Support Society

個を活かし、個を輝かせる。

13000余名のどの学生も、一人ひとりが素晴らしい可能性の宝庫。
その輝きに磨きをかける大学へ、中京大学はまだまだ進化します。

CONTENTS

- 02 ご挨拶
- 05 特集Ⅰ 座談会
大学教育の未来、
グローバル時代における改革とは
- 11 特集Ⅱ
夢が拓かれる大学
- 15 2012 LONDON OLYMPICS REPORT
OB2人がメダル獲得!
- 17 INTERVIEW
日本人初の「クズネツ賞」受賞
平澤 誠
- 19 グローバル人材にステップアップ
国際センター
- 21 難関試験からキャリア形成まで支援
資格センター
- 23 一生涯を支える就職をサポート
キャリアセンター
- 25 中京大学OB・OGによる
採用試験対策
- 27 教育懇談会報告
- 29 真剣味を注ぐ
部活紹介
- 31 第12回
教育奨励賞授与式
- 33 学生相談室／カウンセリングルーム
保健室／保健センター
施設紹介

新名古屋
キャンパス
工事の
進捗状況

2014年4月、開学60周年を迎える中京大学では、学習環境のさらなる充実を図るべく、現在、名古屋キャンパスの整備事業(C-EAST開発計画)を推進しています。教育研究棟(新1号館)と管理研究複合棟(新11号館)の2棟を建設し、既存の施設・設備と融合させる計画で、2013年4月完成を目指して、工事は予定通り進行中です。(2012年9月1日現在)



新1・11号館全景



低層PC取付状況



新1号館RF配筋状況

中京大学 教育後援会長 ご挨拶

greetings

一人ひとりが立派な社会人として
巣立っていけるように

教育後援会長という重責を担うようになって早や十年。この間、中京大学では毎年のように新学部や新学科が設置され、キャンパス内には新しい教育施設や福祉厚生施設が次々と誕生して、目まぐるしく移りゆく十年間であったと思います。またスポーツ選手をはじめ文武両道、各方面での活躍も目覚ましく、新聞やテレビ、マスコミに登場しない日はない、という良いほどです。そんなこともあって最近では中京大学が話題に上る機会も増えました。そこで聞かせてくれるのが、「大学のレベルが上がった」「礼儀作法のしっかりした学生が多い」「責任感が強い」という声です。やはり大学の知的レベルの向上と学生の質の向上とは比例しているとの想

いが深まりました。改めて「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」との建学の精神の大切さを痛感する次第です。

中京大学はこれまで他大学に先駆けて、キャリア教育や資格取得のサポート、国際化に対応した留学支援など、大学主導による教育活動を展開し成果を上げてきました。しかし今や日本国内の動向だけでは生きていけない時代となり、グローバル化の進展といかに歩調を合わせるか、保護者の方の多くは、この流れに対して不安を抱えておられることでしょう。そしてその時代を生きていくための教育を大学に求め、多くの情報を期待しておられます。

そこで大学にはこれまでの活動をさらに発展させ、十一万人を超す卒業生の活用や中小企業を含む素晴らしい地元企業と連携し、情報交換して、グローバル化に備えた多くの活動に取り組んでいたいただきたいと願っています。具体的には地元企業での実習や企業人による講演会、海外留学生受入れ施設の充実などでしょうか。ぜひ学生自ら将来を見据え、自身の特性を生かして進むべき道を選択できるよう、多彩な教育の場を提供する、あるいはサポートいただくことが望ましいと思っております。

また、こうした変化の著しい時代にあっ

て、保護者も時流を睨んだ取り組みが必要でしょう。学生へのアンケートでは、困った時、悩んだ時には九割以上の学生が「親、友人に相談する」と回答しています。通学途中の事故やトラブル、勧誘など、リスクの多い現代社会にあつて、すぐに答えを出せない悩みもあると思います。ですが、まずは一緒に悩み、考えることが大事であり、ぜひ家族力を発揮し、彼らがトラブルに巻き込まれないよう普段から会話を心がけていただくと良いでしょう。

教育後援会としても学生が人生を選択し、立派な社会人として巣立って行けるよう、これまで以上に大学との連携を図りながら何が出来なのか。今後も考えていきたいと思っております。

グローバル化の時代をたくましく
生き抜くための大学教育を

中京大学教育後援会長 杉野 邦廣

Kunihiro Sugino

理事長 ご挨拶

greetings

「絆」なくして個の輝きなし

ご父母はじめ教育後援会の皆様には日頃、何かとご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。私は昨年、理事長就任の心構えとして「法令順守」「組織内外のコミュニケーション」「学校法人の社会的責任」「透明性と情報公開」「活力」というキーワードを掲げ、学園の運営にあたって参りました。幸い、活力と先見性に満ちた中京大学は、企業経営における「変化の経営」を逸早く採り入れ、長期計画に基づく大学改革を順調に進めてきました。二〇三三年春には、整備計画の完成する名古屋キャンパスに、機械システム工学、電気電子工学の二学科を開設、さらに豊田キャンパスの情報工学、メディア工学の二学科と合わせ、「ものづくり」と「IT」が融合した「工学部」が誕生いたします。

今年の会報は「個を活かし、個を輝かせる大学」が編集テーマという事です。「個」は教育の場で欠かせない視点です。高度にIT化された現代において、バーチャルな世界のみで個人の魅力、個性の発揮は果たされず、リアルな世界とのハイブリッド（融合）と、バランスシグ（調和）によって、それを得ることが基本です。つまり、学びの場で個性を磨くためには、友人、先輩、教職員、両親・家族との交流が大切で、「絆なくして個の輝きなし」「個は集団の中にあつてこそ生きる」と、言えます。企業のマネジメントでも共通していますが、重要な条件は、①常に明るく前向きな意欲②コミュニケーションの高さ③誠実さ④集中力の高さ⑤親切でやさしい力と心——等で、これらの条件にかなう人こそ、個を活かし、個を輝かせることができるのです。

梅村学園の建学の精神は、世界に通用するレディ、ジェントルマンであり、心身ともに健全であることを求めています。正課のみならず、正課外でも、この精神に沿って全面的に取り組み、学生の皆さんを支援する大学こそ、中京大学です。幸い、卒業生、学生の皆さんの多くが、建学の精神を具現化し、上記の条件をかなえています。今春の入学式で、私は、学生生活を通じ、知識の修得とともに、社会的関係、コミュニケーションの意義を確認し、様々な人々との交流を通じて豊かな人間関係を発展させるとともに、自立性、主体性を重んじつつ、仲間と協力する必要性を身につけるよう、強調しました。

最近、大学の教育内容が世界的レベルで論ぜられ、わが国では、学生の「学力低下」と卒業後の「人間力・社会人基礎力の不足」が指摘されています。特に予測困難な時代に対応するための「主体的に考える力」が、これまで以上にクローズアップされてきました。ここでもやはり、「個の育成」が、大学に課せられているのです。

豊かなコミュニケーションを通じて、
主体的に考える力を

理事長 小川 英次

Eiji Ogawa

学長 ご挨拶

greetings

「個」を生かす伝統は、今も脈々と

人は一人で生きるものではありませんし、二人で生きられるものでもありません。知ると知らずとにかかわらず、見えるところの、また見えざるところの他者・隣人とともに生きていくものです。見えるところの身近な他者・隣人に対してはもちろんのこと、想像力を働かせ、見えざるところの、さらには未来の他者・隣人との関係にも心しなければなりません。地域・社会・国を超えたグローバルな視点に立ち、あとに続く世代への責任を念頭に置き、謙虚・真摯に考えることは、人としての生き方の基盤になるでしょう。

この数年、教育に対していくつかの提言がなされていますが、特筆すべきことは教養教育の充実についてです。日本学術会議のみならず経済諸団体からも教養教育

の重要性が期待されています。かつてはどの大学にも教養部がありましたが、一九九二年の「大学教育の改善について」との大学審議会からの設置基準の大綱化に関する答申をきっかけにしてほとんどの大学が教養部を改組し、そこに所属していた教員は既存の学部に分属したりして、結果として大学での教養教育が軽視されることになりました。しかし、中京大学では教養部を廃止することなく存続させたばかりでなく、二〇〇八年には国際教養学部へと発展的に改組しました。中京大学は個を生かし、個を輝かせる大学であるために、人としての基盤となる教養教育を重視してきた伝統があります。

このことはまた中京大学の建学の精神にもうたわれています。そこでのスポーツマンシップの四大綱には、規範を遵守し、他者と協働しつつ、社会の発展に貢献してゆくための、抛るべき指針が明確に示されています。この精神こそが一人の人間を教養豊かな社会人に、また、人間として充実した未来へと導く指針となるものです。中京大学は、このスポーツマンシップを学術と結び合わせて、自由にして闊達な調和の道を追及していきます。

中京大学がたどった道からも、個を生かす流れが見て取れます。中京大学は現

在十一学部、十二研究科をもつ大きな大学に成長しましたが、学生数の定員から見れば、昔の四学部のころとは大きな違いはありません。例えば、商学部の定員をそのままに経済学部、経営学部、総合政策学部に分割し、将来のある若者が個性を生かしやすい学部へ改組してきました。文学部にしてもそうです。

中京大学は、絶えず時代を先取りする視点に立ち、個を確立する教育に対応する学部編成をしてきました。これからも、個を生かし、個を輝かすことのできる大学へと進化を続けてまいります。

人としての基盤をつくり、真に
培われる教養を未来への指針に

学長 北川 薫

Kaoru Kitagawa

大学教育の未来、 グローバル時代における改革とは

わが国を代表する科学者の機関「日本学術会議」のトップであり、
東京大学大学院教授でもある大西隆氏をお招きし、グローバル化をはじめ、
これから中京大学が教育後援会とともに目指すべき改革の方向性など
縦横無尽に語り合っていました。(文中敬称略)



中京大学 教育後援会長

杉野 邦廣

日本学術会議 会長
東京大学工学系研究科
都市工学専攻教授

大西 隆

中京大学 学長

北川 薫

中京大学 校友会本部長

片岡 武司(司会進行)



アジア全体を市場として捉えるには、
若いうちから土俵を広げておくことが
大切なはず。

——— 大西 隆

地域と共生し 豊かさを分かちつ大学として

片岡 教育後援会報ではこれまで先生方や卒業生、学生と学内関係者にご協力いただいておりますが、学外からの新たな眼差しも取り入れていこうということで、今回、北川学長のご縁で日本学術会議会長であり東京大学大学院教授の大西先生をお迎えできることになりました。ではまずは大西先生、中京大学キャンパスの印象はいかがでしょう。

大西 私は都市計画を専門としており、建物のデザインに強い関心がありますが、名古屋キャンパスのすべての校舎にアーチ型のデザインが貫かれていることに、非常に好印象を持ちました。また豊

田キャンパスは緑が多く、運動施設もふんだんにあつて、週末には若い世代のご家族が遊びにいらつしやるとのこと。一方、名古屋の文教地区にある名古屋キャンパスではオープンカレッジが開講され、生涯学習の拠点として地域の中高年のご利用も多いとか。それぞれに異なる機能を備えた点も面白いと思います。

片岡 大変光栄です。デザインを統一するよう推進されたのは前理事長ですが、それを支えてこられたのは北川学長です。今のお話を聞いていかがですか。

北川 私が三十五年前に赴任した当時、豊田キャンパスといえば、西部劇の舞台のような荒れ果てたところでした。それがいまや、公園のように美しいキャンパスになった。私はよく“University Park”と表現していますが、名古屋キャンパスともどもそうしたすばらしいキャンパスに成長したことを誇らしく思っています。

片岡 豊田キャンパスではアイスアリーナも見ていただいたかと思えます。これは教育後援会と同窓会が一致協力して作ったものですが、他にもそうした施設がたくさんあります。杉野会長、ご説明いただけますか。

杉野 ええ。一九八八年に蓼科セミナーハウスを建てたのが最初で、その後、二〇〇二年に青木湖セミナーハウス、〇七年にアイスアリーナを建設し、二年後にはサブアリ

ンクも完成させました。自然の美しい景観を背景に建てられたセミナーハウスは、学生のご家族や同窓生にもご利用いただける施設であり、またアイスアリーナは学生も日本代表選手も使える施設になっていますので、建設してほんとうに良かったと思っております。

大西 そもそも教育後援会というのはどんな組織ですか。

杉野 父母会を発展させたもので、ご賛同いただいた方の会費によつて運営しています。活動としましては、こうした設備整備のほか、年に一度、保護者の方との教育懇談会なども長く開催してきました。これは両キャンパスだけでなく、全国各地で展開しています。

北川 懇談会にはご夫婦揃つて出席されることも多く、祖父母の姿もちらほら。われわれの時代では考えられない光景ですが、家族全体で学生をバックアップする時代なんだとよく感じます。

大西 それだけ少子化によつて子どもが貴重になった、ということでしょうかね。

国際貢献からスタートした タイでの出会い、交流

片岡 とところで、大西先生と北川学長はどんなご縁が切っ掛けでお知り合いになられたのでしょうか。

北川 一九八五、六年頃、私はタイ政府の要

均一化された 18歳人口ばかり見てはダメ。 世界、地域社会とのつながりから 大学の在り方を模索すべき。

—— 北川 薫



請で、タイ文部省のスポーツ科学専門官として現地に赴任することになったんです。そこでJICAの派遣でA-I-T(アジア工科大学)におられた大西先生を紹介いただいたのが最初です。先生は同級生の友人の弟さんで、向こうでの住まいもご近所に用意いただいて、週末のゴルフやレジャー、家族ぐるみでお世話になりっぱなしでした。

大西 私の方はバンコクに滞在して二年近く経っておりまして、少しベテランになつてお迎えする感じでしたね。

北川 当時、先生はA-I-Tで大学院生を指導しておられました。いまも研究生を受入れていらっしゃるんですか。

大西 ええ。A-I-Tはアジア各国の政府

が資金を出してサポートする大学院で、「東洋のMIT(マサチューセッツ工科大学)」と自負していて、優秀な学生が多く集まるんですね。そういう人たちをさらに日本で受け入れる、つまり東大等彼らを受け入れる仕組みを作って、いまま大勢の学生を支援しています。

片岡 そもそも東大には留学生がどれくらいおられるのですか。

大西 三千人ぐらいでしょうか。東大は秋入学で話題になりましたが、欧米はじめ海外ではほとんどが秋入学です。これに合わせれば海外からも進学しやすくなり、十八歳人口の減少に伴う定員割れの状況も少しは改善できるでしょう。またわれわれの研究室でも四、五十人のうち博士課程を中心に約二十人が外国人で、十数年前から英語を研究室の公用語にして、バックアップしています。今後そういう時代が進んでいくのかなと思いますね。

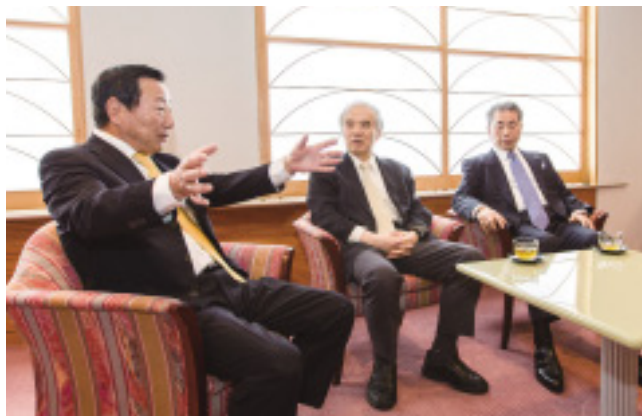
北川 非常にうらやましい話です。文科省でも「留学生三十万人計画」を策定し、外国人学生の受入れを推進していますが、私立大学では授業料や寮などの面から数にも限界がある。大西先生のところが一つの研究室で三十人なら、本学では一つの学部で三十人という規模が望ましいでしょう。ただ海外から人を呼び込むことはアカデミズムのレベルアップにもつなが

りますので、公用語を英語にするのは大賛成ですね。

内向き志向から脱皮せよ

片岡 ではその留学生支援について、教育後援会としてはどうお考えでしょう。現在、成績優秀者への表彰や奨学金制度などの活動も展開されていますが、たとえば先ほどの授業料等、留学生を受け入れるサポートも今後大きなウエイトを占めていくことになるのでしょうか。

杉野 そうですね。海外へ行くなり受け入れるなり、今後より一層、求められていくことでしょうし、施設や奨学金、人的な



サポートも含めてわれわれに何ができるか、教育後援会全体で考えていくべき課題かと思えます。

大西 ただ留学生の受入れともう一つ、日本人が内向き志向になったというデータもあります。ここ最近、海外での留学や勤務を嫌う若者が増えてきた。さらに海外で学ぶといえはわれわれの時代は欧米が中心でしたが、今ではアジアに移ってきています。これから日本人はアジアの人々とどう交わり、アジアという舞台に活躍の場をどう求めていくか。若い世代がそういう視点でいなければ、これから先、日本という国の発展はないと思います。そういう点では「国際化」を多面的に捉えていかないとダメなのかなとも思いますね。

片岡 中京大学の場合、中国や韓国、台湾からの留学生というのは割合多く、逆に海外をめざす学生に関しても短期語学研修を含めて年間六、七百人の学生が渡航するようになっていきます。ただし女子学生が圧倒的に多い(笑)。

大西 そういう話は私も毎日のように耳にします(笑)あるメーカーで新入社員に海外勤務希望者を募ったら、手を挙げたのは全員女性だったそうです。

杉野 保護者の中には海外には出たくないという方もおられますね。

大西 海外へ行くことに消極的というの



は、ある意味、日本で安住していこうという意識の表れかもしれません。たまたま国家戦略会議という政府の会議の中で、フロンティア分科会というのを作り、これからレポートをまとめるところでありますが、会議を通して浮かび上がってきたのは、日本は決して安住の国ではないということですね。じつはさまざまな危機に日本人は直面していて、とくに人口減少、人が減っていくことに比例して国際社会における日本の役割は小さくなっていく。それは仕方ないにしろ、経済も縮小する恐れがあるんですね。ですから日本の若者は、アジア全体を市場と考えるような幅広い視点を培っておかなければならないでしょう。また日本という国は生産や加工技術、そしてその基礎となる科学をベースに立国していくと思われませんが、そうしたモノづくりの技術を積み上げていく、まさに中部圏の人々が担ってきた役割を、これから

日本人全体が果たしていく時代です。そういうことをもつときちんと若い世代に伝え、消極性から脱皮してもらわねばなりません。それは中京大生に限らず、日本の学生すべてに伝えることじゃないでしょうか。

北川 いまのお話をうかがって、教育サイドにいる人間としては、日本人が先進国に追いつこうと懸命に努力してきたことを次世代に十分、伝えてこなかったのではないかと気がしました。もつという、われわれの世代は貧しい時代、親の苦労を見ながら育ちましたが、わが子には同じ思いをさせたくない。それが今になって、一種のツケとして出てきたのかなと感じるところもありますね。



どんどん海外へ出て
若い人たちに活躍してもらいたい。
それにはどんなサポートが
望ましいのか。

—— 杉野 邦廣

グローバル化の進展に 日本だけが取り残されて しまわないだろうか、 そんな感じがしてならない。

—— 片岡 武司

グローバル化は 足元につながっている

片岡 さて中京大学では来年度、工学部を新設し、まさしくモノをつくる、考えるといった学問を主とする学部へと育てていくわけですが、北川学長の云われる「伝える」という技術こそ大切なものかもしれません。例えばリタイアされた技術者が中国へ渡り、技を伝えに行く時代ですが、もつと後進の指導にあたるわけにはいかないものかという気もします。

大西 結局、これまでは後継者が育てばすんなりと道を譲ってきたわけですが、気つけばコロナのように下から上がってくる時代ではなくなっていて、伝えるべき技術が途絶えてしまった。そういうこ



とだと思えます。しかし資源もない、安住の地でもない日本が、これからの厳しい時代を乗り越えていくには、相当なエネルギーが湧いてこなければなりません。ですから技を伝えるべきベテランが若者とともに接点を持つて、その途絶えたところを埋めていく作業が大切かと思えますね。

片岡 大学にできることがあるとするなら、そういうところに人材を送り出すことでしょうか。

杉野 まさしく東海地区には大企業、中小企業それぞれに卓越した技術を持った会社が揃っており、若い人たちにとっても素晴らしい環境だと思っています。

教育後援会にできることは限られるかもしれませんが、せひ協力できることはしていきたいですね。

北川 グローバリゼーションとはいうものの外国のことはわかりではなく、じつはわれわれの身近で見直すべきものもいろいろあって、その足元にある宝物の一つが技術や経験を伝えてくれる世代間交流といえるかもしれません。

大西 もう六年になりますが、都市計画の分野で社会人大学をスタートさせました。東大としては初の夜学です。社会人経験二年以上という条件で、平均年齢は四十歳。昼間の大学院と大きく異なるのは本当に皆さん、真剣なんです。毎回、質疑応答の時間ではほとんど質問が出

て、授業時間が足りないほどですが、彼らも経験を積んでいますので、それと照らし合わせるとほとんど疑問が湧いてくるようです。それはもう活発な授業風景ですが、これから目指すべきスタイルとしては外国人ともう一つ、社会人という方向性もあるのかなと感じますね。問題意識を持った学生と先生と一緒に勉強する場として、大学を作り変えていくことも重要かもしれません。

北川 やはり十八歳人口ばかり目にしていいるのでは、グローバル化に遅れを取ってしまいかと思います。





学びに必要なのは リアリティとバリエーション

片岡 では今日のお浸いになるかもしれませんが、最後に今後、大学が取り組んでいくべき課題とは何でしょうか。

大西 考えてみると学生が消極的だというのは、実務の世界にふれていないことが大きいかもしれませんね。日本の大学はある意味、社会から遊離しているというところもあるでしょう。確立された原理原則や理論を講義することも必要だけれど、実務の世界とつながる話をするところによって、自分たちの学んでいることがどういうふうにつながるか、実感できるかもしれません。

北川 たしかに実体験をもつて見せるというのは、若い人には重要な意味がありますよね。親御さんがサラリーマンの場合などはとくに、働くということがどういふことか伝わりにくいでしょうし。

杉野 大学を卒業して三年ぐらいで離職してしまう子どもが多いのも、そうしたところから来ているのかもしれませんがね。企業としても新卒者には力を入れるけれど、中途採用もなく、萎縮し社会から孤立してしまう。企業に問題があるのか、自分自身なのか。いずれにせよ耐性がないかと思ってしまう。

大西 日本の大学も頑張っていくために外国人、社会人、技術者、いろんな人を

巻き込んでいかないと、十八歳人口が減少する中で経営的に成り立っていないのは明らかです。そこで大学の役割を考え直し、新しい役割を担っていくのがわれわれの課題であり、すべての大学が直面していることだと思いますね。

北川 同意見です。日本人は結局、ある種の均一性が好きじゃないかと思いますがね。海外に出てみると分かりますが、世界はバリエーション(変化・多様性)ばかり。そこをわれわれも考えていかねばならないですし、実際に二十五歳、三十歳という年齢の学生が増えてきたらどうか、という準備はまだ何も出ていない。しかしそういう異年齢の人たちがいい影響を与えることは十分にわかっています。

杉野 教育後援会長となつて十年、大学の進化を見てきたわけですが、最近では本場に留学生、外国の方が多くなつてきていると感じますね。そうした異文化、さらに異年齢との交流こそこれからの学生には大切かと思えます。教育後援会では今後できることがあれば積極的に取り組みたいですし、同窓会とも連携し、情報を提供していけるものがあるのかもしれないと感じました。

片岡 本日はとても重要なお話を伺うことができました。心からお礼申し上げます。お忙しい中、洵に有り難うございました。

夢が拓かれる大学

若い今だからこそ、真剣味を注ぐことのできる夢と出逢えるように。そしてその夢を全力で追いかける歓びを味わえるように。学生一人ひとりが瞳を輝かせて過ごせるフィールド、それが中京大学です。

卒業研究への早い取り組みが開いた学会への扉

モチベーションの高さで
学生のヤル気と探究心を刺激。

近

年、スポーツ選手以外に研究活動の分野において取り組みが表彰されるなど、創造性を縦横無尽に発揮する

中京大学の学生たち。情報理工学部機械情報工学科四年生の櫻本泰憲さんも、その一人です。

「ゼミの橋本先生から将来、働く上で大切なのは、研究内容と同時にプレゼンテーション能力だと教えていただいたので、学



情報理工学部
機械情報工学科(4年)
櫻本 泰憲さん

生のうちにそのプレゼン能力を磨いておきたかったんです。もちろん、自分の研究がどのくらい通用するものなのか、試してみたい気持ちもありました」と二〇二二年三月、「情報処理学会第七十四回全国大会」にチャレンジ。「対象物体の顕著度を最大化する少数画素群を用いた高速テンプレートマッチング」と題する論文発表を行い、みごと「学生奨励賞」に輝きました。続いて行われた「動的画像処理実用化ワークショップ2012」では、論文「対象物体の顕著性分析による周辺類似物との分離度を最大化する高速物体検出」が評価されて「研究奨励賞」を受賞。ダブル受賞という快挙です。

「実験しては失敗し、何がダメだったか分析して、また実験する。その繰り返しがいちばん苦しかったですね。でも先生やゼミのみんなと話し合い、答えを探し求めていく中で、光が見えてくるというか、気づかせてもらえた感じですよ」。

また情報理工学部では二年生後期にゼミ配属が決まるため、卒業テーマの土台を早期に作っておけたこと、橋本先生以下モチベーションの高い学生がゼミに集まっていたことも成果につながったとか。今後は国際会議という世界の大舞台での発表を夢みて、大学院進学をめざす櫻本さん。さらなる活躍が期待されます。



何気ない会話にも「常に学びがある」ような、そんな熱心な姿勢で橋本先生のお話に耳を傾ける櫻本さん。



トップを狙う者とそれをアシストする者、そのチームワークが重要になる団体戦も、寮生活で培われた団結力を発揮。

「ロードレースの本場でヨーロッパの強豪たちに挑む」

世界の風を感じながら
レベルアップする少数精鋭集団。

九五八年、たった六人で創部したその年に、いきなり全日本大学対抗選手権で総合優勝を果たし、やがて半世紀を超える歩みの中で五人のオリンピック選手を輩出してきた中京大学体育会自転車競技部。

現在、活動する部員は九人。毎年、個人種目では優勝者を必ず出し、しかも昨年末には実力を買われて二人の部員がイタリアを拠点とする日本のロードレースチーム「チームNIPPON(旧日本舗道)」と、大学生初のプロ契約を交わしました。「今年の春休みには一ヶ月半、イタリア合宿に加わり、欧州のプロ選手に交じって

ロードレースに参戦しました。それこそズタバロにやられました(笑)、世界の強豪に食らいついていく感触をつかめました」とは中根英登選手。自転車競技部では主将を務める四年生です。そしてもう一人、一学年下の榊原健一選手も「次元の違いを見せつけられましたが、どうにも勝負にならない、というほどの差は感じなかったですね」と余裕の笑み。

そんな二人ですが、これまでも将来有望な学生として欧州遠征を経験済み。中根主将はその際、「ベルギーやオランダで本物に触れ、厳しさを知ると同時にやりがいも感じた」ことをきっかけに、日々のトレーニング量を増やすよう先輩に提案。「うっとおしい後輩だったと思いますが、強くなりたいたいという僕の気持ちを受け入れてくれる先輩に恵まれました」と中根主将。以来、二〇〇km程度だった走行距離が二二〇kmになり、二二〇kmになって、合宿では三〇〇kmまで距離を延

ばすこともあるとか。「極寒の中、二〇〇km走破するぞ、という時にまさかの雨。そんな時は逃げたくなるし、雨の中、遅れる部員を待たなきゃいけない。けれど寮生活をしていることもあって、うちのチームはお互いを思い合う気持ち強いんですね。また先輩後輩に関係なく、トレーニング内容にも意見を出し合える良い環境が整っていると思います」。そんな自転車競技部が一九となり優勝をめざすインカレですが、欧州の風を感じた二人に牽引されているムードで臨めそうです。



《左》 体育学部 体育科学科(4年) 中根 英登さん
《右》 体育学部 体育科学科(3年) 榊原 健一さん

「目覚ましい躍進を遂げるフェンシング部の期待の星」

学生日本一とともに、
教員免許取得の夢に向かって

フ ルーレ、エペ、サーブルの三種目で武器(剣)やルールが異なるフェンシング

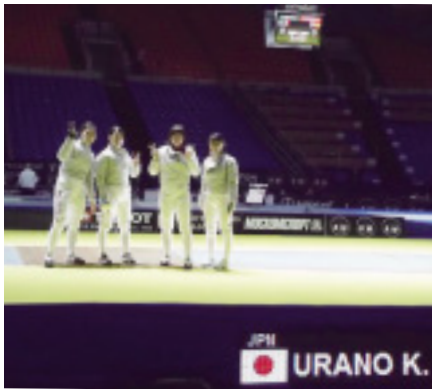
グ。浦野夏菜選手は中学校のクラブ活動でフルレを始め、高校まではフルレをメインにしていますが、大学入学と同時にサーブルへ転向しました。ちなみに、フルレは頭・両足・両腕を除いた胴体部への突きが、エペは全身への突きが得点となり、サーブルは両腕も含む上半身への突きと切りが得点となる種目です。

「団体戦では三人の選手が出場し、二試合三分以内または五得点先取で次の選手に交代。最終的には九試合戦い、四十五点を先取するか時間終了の場合は得

点の多い方が勝ちとなります。現在、部員は男子六人女子八人と少人数ですが、彼女も団体戦ではサーブルだけでなく、フルレやエペでも戦います」とフェンシング部OBでもある尾矢晃監督。

「フェンシングの魅力は駆け引きやスピードにもありますが、個人競技として自分の技を磨くことが戦績に表れ、団体戦でも生きてくること」という浦野選手の言葉どおり、昨年十一月の関西学生新人戦サーブルで優勝、翌月のサーブルチャレンジカップでも優勝という輝かしい戦績を誇っています。その他、ウクライナやフランスでのワールドカップ、モスクワで開催されたフェンシング世界ジュニア選手権大会にも出場。今年の春に行われた全日本学生フェンシング王座決定戦では女子サーブル団体で三位(男子はエペ団体初優勝)入賞を飾りました。

今年、関西学生フェンシングリーグ戦において、一九六〇年の創部以来初となる総合優勝を収めた男子とともに、週六日、練習に励む日々。「尾矢監督を始め、OB・OGの方々がコーチや練習相手になり、アドバイスしてくれることや、同じ目標に向かって、時に励まし合い、時に刺激し合える仲間がいることに感謝しています」。



「世界ジュニア選手権大会」(モスクワ)など遠征も

大学生活の残り二年間での目標をたずねると「個人でサーブル学生日本一をめざします」としつかりと答えてくれました。また、浦野選手にはもう一つ「学術とスポーツの真剣味の殿堂」たる中京大学の学生らしい夢もあります。「私が高校時

代の恩師にいただいたように、教員免許を取得し、地元である長野県の箕輪町に戻り、教員としてフェンシングの楽しさを伝え、優秀な選手を育てたいと思っています」。



スポーツ科学部
競技スポーツ科学科(2年)
浦野 夏菜さん



現代社会学部
村上隆ゼミの皆さん

前列左から杉原美乃里さん、村上教授、伊藤富美さん、後列左から澤田恵子さん、竹内望さん、川本昌臣さん(全員四年生)。なかでも男子学生二人は野球経験者。「球団側の見方と同じになってしまいやすく、分析も細かくなり過ぎてかえって難しさも」(川本・竹内)

ドームの新しい魅力を提案するドラゴンズ・プロジェクト

社会調査実習を通して、
プロ野球ファンの心理を分析。

れました。じつはそのアイデアを提供したのが、現代社会学部村上隆教授率いる「ドラゴンズプロジェクト」の学生たちです。

一
〇一〇年、中日ドラゴンズが主催する公式戦で、ナゴヤドーム初の女性専用シート「プリンセスシート」が設けら

「ナゴヤドームへの来場者を対象に、学生がアンケート調査を行い、その回答を分析して、中日ドラゴンズやナゴヤドームへの

提言に結びつける。そんな取り組みをドラゴンズ・プロジェクトとして続けてきましたが、それが結実したということでしょうか。プロジェクト開始から七年、組織としても育ってきましたが、どの学生も一人ひとり、きちんと問題意識を持って質問できるようになり、その後の分析にも幅と奥行きが出てきました。そこは大きく成長したところですね」とは村上教授。プロジェクトが始まったばかりの頃、自分一人ならどれほどラクかと、もどかしさも感じましたが、その成長ぶりは「今や彼ら無しでは成り立たない」といふほどだとか。

そもそも現代社会学部には「社会調査士」資格取得のためのカリキュラムが組まれており、プロジェクトはその一環としてスタートしたもの。学生たちは講義を通して社会調査に関する正しい知識や技術・倫理観を身につけ、さらに実習を経験しながら調査結果を独自の視点で読み解き、テーマにむかつて多角的にアプローチしていく力を育んでいるというわけです。

また彼らには毎年一月、その成果を球団社長以下、ドラゴンズ首脳陣にプレゼンテーションする機会も与えられています。「緊張しますが、野球を知らない私の意見も役に立つことがわかり、プロジェクトに積極的に関わりました」(澤田さん)

「球団と一緒にあって、お客様の声をカタチにしていける。そんな貴重な経験を積



現代社会学部村上隆教授「オーロラビジョンの活用法やSNSを使った情報発信など、ドームには学生たちのアイデアがいたるところにあります」

むことができました」(伊藤さん)

「プレゼンの反応も、分析結果も予測を裏切る面白さがあります」(杉原さん)

村上先生いわく、「今やいろいろな能力が求められる時代。調査には人とのコミュニケーション能力が欠かせませんし、問題を発見する力、事実に基づく分析力、プレゼンテーション能力と、プロジェクトを通して総合的な力がついてくると思います。

また、経済産業省の提唱する『社会人基礎力 (Action・Thinking・Teamwork)』の養成についても十分、満たしていると思います。ただし没個性で画一的な人材を送り出そうというのではなく、人とは違う自分の視点や特技を活かし、役割分担して問題解決にあたる。プロジェクトで培われたそんなスタイルは、彼らが組織人となった将来も、役立ってくれることでしょう」。

この先、どんな新しい提案が生まれるのか、ドームからまだまだ目が離せません。

2012 LONDON OLYMPICS REPORT

●●●● OB2人がメダル獲得! ●●●●

7月27日の開会式から17日間にわたり熱戦を繰り広げた第30回夏季オリンピック・ロンドン大会。日本は史上最多38個のメダルを手に入れましたが、その中には中京大学のOB2人のメダルも輝いていました。ハンマー投げの室伏選手とバタフライ200m、400mメドレーリレーの松田選手の活躍を中心に紹介します。

七月四日
(水)、ロンドン
オリンピック陸
上の四〇〇m
障害に出場す
る中村明彦選
手(体育学部
四年)、四×二
〇mリレーの市川華菜選手(同四年)、棒
高跳びの山本聖途選手(同三年)、そして
パラリンピックで二〇〇mと四〇〇m、四×
一〇〇mリレーの三種目に出る佐藤圭太
選手(同三年)の壮行会が名古屋キャン
パスのガレリアで開かれました。



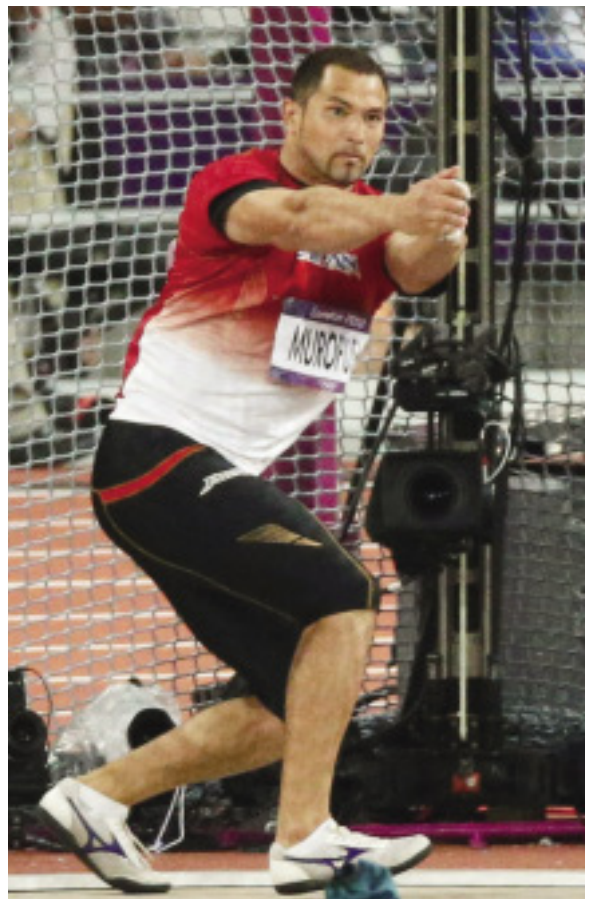
四人の現役学生がオリンピックとパラ
リンピックに選出されたのは、中京大学で
も過去最多を誇ります。また、ハンマー
投げの室伏広治選手と競泳バタフライ二
〇〇m、四×二〇
mメドレーリレー
の松田丈志選手
の中京大学OB
二人もオリンピッ
ク出場権を得て、
ロンドンへと飛び
立ちました。
さて、その六人
の結果は……。



●●●● 銅メダルに輝いた 四度目のオリンピック

昨年夏の世界選手権男子ハンマー投げ
で、大会最年長の金メダリストとなった室
伏広治選手。日本代表として二〇〇〇年
のシドニー、〇四年のアテネ、〇八年の北京
に続き、四回目となるオリンピックに出
場。アテネ大会では金メダルを獲得し、ロ
ンドン大会でもメダル獲得の期待が高まっ
ていました。

ロンドンオリンピック第八日、陸上第二日
目の八月三日、男子ハンマー投げの予選A
組に入った室伏選手。予選は二組あり、三
回の試技で78m以上を投げれば決勝進出
です。室伏選手は投目に77m18、二投目に



男子ハンマー投げ決勝 3回目の投てきをする室伏広治=五輪スタジアムで
(中日新聞提供)

78m48を投げ、全体の二位で予選を突破。
迎えた決勝戦は八月五日(日本時間六
日)。室伏選手の二投目はファウル、二投目
78m14、三投目で今季の自己ベスト78m71
をマーク。その後、記録は伸びず、80m59の
パルシュ選手(ハンガリー)、79m36のゴズムス
選手(スロベニア)に続き、室伏選手は銅メ
ダルを手に入れました。

三十七歳で
の挑戦とメダル
獲得は、日本の
オリンピック史
にも、投てき界
にも大きな足
跡を残す結果
となりました。

室伏 広治

[Koji Murofushi](#)

中京大学大学院体育学研究科博士課程修了。中京大学スポーツ科学部准教授。自己ベストは84m86(アジア記録)。2004年アテネ金メダリスト。

●●●●●
二大会連続の銅メダルと
メドレーリレーで銀メダル
●●●●●

ロンドンオリンピック第四日目の七月三十日、男子競泳二〇〇mバタフライの予選がおこなわれました。〇八年の北京大会で銅、その後二度の世界選手権では三位、二位という結果を持つ松田丈志選手は、予選第四組で好スタートを切りました。全五組の予選が終わり、全体八位で予選を通過。

準決勝は同日夜(日本時間三十日)、全二組でおこなわれ、松田選手は第一組に登場。二五〇mで二位となり、そのままフィニッシュしてタイム1分54秒25で決勝進出。



男子200mバタフライで3位に入り、銅メダルを手にする松田丈志=水泳センターで
(中日新聞提供)

翌日の決勝戦では五〇mを三位、二〇〇mを四位、一五〇mは二位で通過し、激しい戦いを繰り上げました。結果、1分53秒21のタイムでゴールし、銅メダルを獲得。
また、松田選手は男子四×一〇〇mメドレーリレーの第三泳者としても出場し、日本競泳史上初の銀メダル獲得でも活躍しました。

松田 丈志

Takeshi Matsuda

中京大学大学院体育学研究科修士課程修了。200mバタフライの自己ベスト1分52秒97(アジア記録)。400mと800mの自由形日本記録も保持。

●●●●●
陸上3種目に在学生が出場し、
世界の速さ・高さを実感
●●●●●



体育学部 健康科学科(3年)
佐藤 圭太さん



体育学部 体育科学科(4年)
市川 華菜さん



体育学部 体育科学科(3年)
山本 聖途さん



体育学部 体育科学科(4年)
中村 明彦さん

在学生三人もオリンピックスタジアムという大舞台で健闘しました。

八月三日、男子四〇〇mハードル予選に出場した中村明彦選手は失格。八日、男子棒高跳びの予選で山本聖途選手は5m35に三回失敗、記録なしに終わり、決勝に進むことができませんでした。九日(日本時間十日)、女子四×一〇〇mリレーの第二走者として出場した市川華菜選手はバトンパスに乱れが生じ、44秒25で予選二組最下位という結果で涙のみでした。

そして八月二十九日から九月九日まで開催されたパリンピピックで陸上三種目に出場した佐藤圭太選手は初の国際舞台の前に、惜しくもメダル獲得には至りませんでした。

四選手とも「今回のことはしっかりと受け止め、世界で戦えるような今までにいない選手になりたい」(中村選手)など、今回の悔しさをバネに、次の目標に向かって走り出しています。

日本人初の「クズネッツ賞」受賞

輝かしい賞を励みに
あくなき探究は続く

平澤 誠

Makoto Hirazawa

中京大学経済研究所研究員。専門は公共経済学、環境経済学。1994年に中京大学経済学部を卒業し、2002年中京大学大学院博士課程修了博士(経済学)。現在、本学をはじめ複数の大学で非常勤講師を務めている。

自分というフィルターを通して、
学びの面白さを伝えたい。

二〇二二年の六月、クズネッツ賞を頂いた時は本当に驚きました。三年に一度、しかも数ある論文の中から編集者たちの投票によって選ばれる賞ですから、狙って獲りにいけるものではありませんし、おまけに受賞の知らせに気がついたのは知らせのメールが届いてから一週間後のこと。ただのニュースレターだろうと読み飛ばしていたメールに、まさか「Congratulation!」などと書かれてあったとは…予想だにできなかった展開でした。

論文は学生時代からの恩師・焼田党先

生(元中京大学経済学部教授・現名古屋
市立大学大学院経済学研究科教授)と
の共同論文です。家庭外育児サービスの
充実によって、出生率の低下と社会保障
財源の維持という問題を同時に改善で
きる可能性があることを理論モデルを
使って示しました。環境問題を経済学の
観点から分析する環境経済学が僕の専
門ですが、常に新しいテーマに挑むことが
研究者としては大事ですし、経済学とは
机上の空論でなく、実社会と結びついて
生きてくる学問。この論文がいつか世の中
の役に立ってくれたら素晴らしいですね。
今回の受賞で、研究者として立ち止ま
るわけにはいかなかったという感もあ





コンピュータ演習室にて、経済情報を収集・分析するための手法をレクチャー。広い教室内の学生にまんべんなく伝わるよう教壇を挟んで右へ、左へ。説明を丁寧に繰り返します。

りますが、この賞に背中を押されながら自分を続けていきたい」と思っています。学生への講義では僕達の論文を取り上げていません。論文は理論的、抽象的な話为主ですから、経済学を学び始めたばかりの学生にはまだ難し過ぎるでしょう。

ただ僕の学生時代には、世界のトップジャーナルに掲載された難解な論文をいきなり説明し始める先生もいましたし、九〇分の講義のうちほとんど時間を、ひたすら黒板にむかつて計算に没頭してしまおうような先生もいらっしゃいました。学生はすっかり置いてけぼりでしたが僕

自身は「先生がこれほど夢中になっているわけだから、もしかしてこの講義はめちゃくちゃ面白いんじゃないか？」という気になって、だんだん勉強にのめり込んでいくようになったんですね。

中京大学で非常勤講師をさせていただくようになって十二年。今、教える側になって、同じように自分も型破りな講義ができるかといえは、すべての学生の理解を前提にした今の時代では無理なこと。ですが、少なくとも僕自身が感じている経済学の面白さを彼らに伝えていけるよう常に意識しています。

そのために身近な具体例を出しながら、まずはどの学生も授業への興味関心が薄れないよう工夫しています。たとえば二年次の春学期に開講中の「経済データ分析Ⅰ」では、いきなり難しい分析の手法を教えるのではなく、まずは「プレゼンテーションの練習を兼ねて自己紹介をしてもらっています。実はそれは個々の学生の力を把握すると同時に、彼らがどんなことに興味を持っているかを知る絶好の機会。学生たちの集中力が途切れた時など、流れを変えるための話題の参考にしたたりしています。

しかし何より大切だと思うのは、教える立場の人間が一ひとつのテーマに面白がつて向き合うこと。そうした教師の姿勢こそ、学生の興味と関心を強くそそるのではないかと思っています。

中京大学の学生は反応が良いし真面目ですね。自己紹介を聞いていると資格の取得を目指したり、何かに頑張っている人が多いように感じます。そうしたムードの中での学びはお互い「真剣」になりやすいです。授業後、質問に来る学生も多く、僕も夢中になり過ぎて、昼食をとりそびれることもしばしば。ですがそれも大歓迎。追い続けたいものがあるなら諦めないこと。彼らへのエールというか、自身も一生懸命やりたいですから。

クズネッツ賞とは？

About the Kuznets Prize

人口経済学に関するヨーロッパの学術誌「Journal of Population Economics」が、年に論文が掲載されるだけでも大変なことですが、「クズネッツ賞(Kuznets Prize)」は、ノーベル賞経済学者サイモン・クズネッツ博士にちなみ創設された賞で、そのジャーナルに掲載された論文の中から、三年に一度、最も優秀な論文を編集者たちの投票で選出するものです。今回は平澤研究員、焼田党(あきら)先生との共著「Fertility, Child Care Outside the Home and Pay-as-you-go Social Security」が、二〇〇七年―二〇〇九年における最優秀論文に選ばれ、日本人初の栄誉に輝くこととなりました。

グローバル人材にステップアップ 国際センター

世界とのつながりを意識し、
人生を大きく羽ばたくために。

二〇二二年三月に卒業した本学学生の
就職決定率(就職希望者に対する就職決
定率)は九六・〇%とリわけ国際英語学科
は〇〇%という高い数字となりました。

今やどの企業も海外出店が増え、かつて
「内需型」とされた流通や小売業なども、
すべて外需産業と括ってしまえるほどグ
ローバル化が進展しています。採用企業に
おいては、入社してから英語を身につけさ
せれば良いという考えは、もはや過去のこ
と。大手などではとくに「グローバル人材」

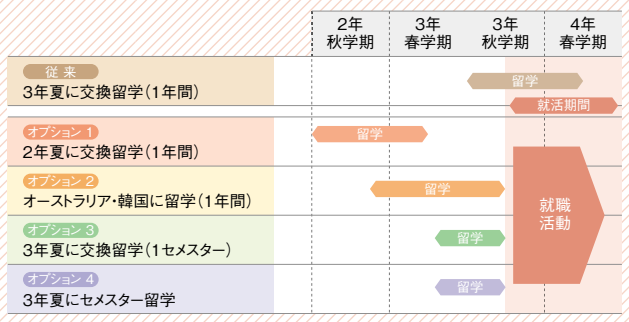
として、「実践的な英語力・基本的な学力・
社会人基礎力」の三つをバランスよく備え
た人材にターゲットを絞っています。
またここ五年ほどの間に、TOEIC®
の高いスコアや留学経験を評価の対象と
する企業も増加傾向にあり、就職戦線に
おいて「ライバルは外国人」といった時代に
突入しているのは間違いありません。

多彩なプログラムを用意して、留学意欲に
燃える学生をバックアップ。留学中のフォ
ローはもちろんのこと、「毎日学べる英会
話」などネイティブによる語学学習から、
交換留学の資格基準でもあるTOEIC
®対策講座など、留学に備えたサポート
体制も万全です。また名古屋キャンパスの
国際センター内にある二つのラウンジを開
放。外国人留学生と在学生の国際交流の
拠点と位置づけていますが、留学経験の
ない学生にとっては異文化と触れあう
ファーストステップに最適かもしれません。
なかには就職活動の妨げになるので
は？と長い留学を嫌う学生、そして保護者
の方もいらつしやうと思います。しかし国際
センターでは、就職活動と両立可能なプロ
グラムを用意しています。とくに望ましい
と思われるのが二年生での交換留学です
が、その他にも三年生の十二月までに帰国
できるプログラムもあります。幾つかの困
難を自力で乗り越えていく先に培われる
ものこそ、社会が求めるもの。吸収力のよい
学生時代だからこそ、より多くの皆さんに
得難い経験をしていただきたいです。

国際センター
若尾 晃弘 室長



就職活動と両立できる中京大学の留学プログラム



- オプション 1 2年生で1年間交換留学**
 最も推奨しているのが、2年生での交換留学です。3年生の5月に帰国となりますので、余裕を持って就職活動に臨めます。
- オプション 2 オーストラリア・韓国に1年間交換留学**
 オーストラリア・韓国の大学は、2月に学期が始まり12月で終わるため、3年生でも12月に帰国できます。
- オプション 3 3年生で1セメスター交換留学**
 3年生で交換留学に行く場合でも、1セメスターの交換留学を選択すれば、3年生の12月に帰国となるため、就職活動には支障ありません。
- オプション 4 3年生でセメスター留学(語学留学)**
 交換留学ではありませんが、セメスター留学(語学留学)を選択すれば、3年生でも12月に帰国できます。

中京大学としては、そうした社会に求
められるグローバルな人材を育成するため
に、どの学部生も世界とのつながりを意
識できる環境を整備しています。近年で
はスポーツ科学部や経営学部など、英語の
専門学部以外にも学部・学科主催による
海外留学研修プログラムを拡大し、年次
に実施。そうすることで自分の語学レベ
ルや視野の大きさ、価値観の違いに、早い段
階から「気づく」ことができ、その上でさ
らなる留学体験を積み上げていけば、語
学力や国際感覚により磨きがかかること
でしょう。

国際センターでは約一年間の「交換留
学」・一学期間の「セメスター留学」・二〜五
週間の「海外短期研修」と短期から長期の

井の中の蛙から二転、
視野を大きく広げた
アメリカ留学。

まだ文学部の一年生だった頃、たまたま「毎日学べる英会話」に通うようになり、英語の面白さに目覚めました。いつしかTOEIC®も三六〇点以上スコアアップ。三次次には国際英語学部へ編入し、交換留学に挑戦しました。でも他国の学生と比べたら私の英語力なんてまだまだ。自信をなくして落ち込んだ時期もありましたが、「変わらなきゃ」と一念発起。コンテストや旅行に積極的に参加するうち、モノの見方も広がったと思います。また進路についても見直すことのできた貴重な一年でした。

アメリカ
ケネソー州立大学に
交換留学
しました。

国際英語学部
英米文化学科(4年)
浜迫 葉さん



カナダ
トロント大学に
セメスター留学
しました。

国際英語学部
国際英語学科(3年)
岩澤 優作さん

どこまでどんな欲に学べるか、
前向きな気持ちで留学を
左右する。

一年次のシンガポール研修で初めて海外に触れ、もともと信を持って英語を話せるようになりたいと思い、セメスター留学への挑戦を決めました。四ヶ月で八ヶ月分は吸収してこようと、現地で日本人留学生に話しかけられても英語以外では一切、応じませんでした。そんな決意と努力の甲斐あって、成績によるクラス分けのテストで一気にレベルアップ。ネイティブ並みに話せるクラスメイトに混じって、なんとか授業についていけるようになりました。英語力と積極性、収穫の多い留学になったと思います。

海のむこう側でしか得られないもの、まだ見ぬ自分を探しに。

何を学ぶかということより、どう学ぶか。そうした姿勢を強く求められるのが海外留学です。また海外で一人、幾多の試練を乗り越えることは、これからの人生を支える大きな糧となるでしょう。

英語とビジネスを学び、
挑戦する勇気が湧いた。

春期休暇を利用して二週間、ニューヨークの語学学校で英会話を学ぶとともに、スーツを着用して企業訪問を体験。本格的な就職活動が始まる前に、幅広い業種の方々と出会ったことで、仕事に対する考え方がしっかりしてきました。また、国際センターやキャリアセンターの方が同行してくださったため、ビジネスマナーも学ぶことができました。この研修に参加したことで広がった視野と身につけた積極性を活かし、何ごとにも前向きにトライしたいと思っています。

海外ビジネス研修で
アメリカ・ニューヨークへ
留学しました。

経済学部
経済学科(3年)
中嶋 千琴さん



フィンランドから
交換留学に
きています。

ヘルシンキ大学(5年)
トゥーラ・アラタロさん

言葉を教えあいながら
深まるコミュニケーション。

高校時代、合気道を習っていましたが、礼に始まり礼に終わる日本の文化に興味を持つようになり、一年間、新潟でホームステイした経験もあります。ヘルシンキ大学に入ってから日本語を専攻。副専攻として経済学も学んでいるため、滞在中は経営学やマーケティングなども日本語で勉強したいと思い、それができる中京大学を留学先に選びました。中京大学は皆さん、優しい方ばかりですね。学生もほとんど話しかけてくれて、英語と日本語を教えあいながら、お互いにいい勉強になつていると思います。



難関試験からキャリア形成まで支援

資格センター

受け継がれてきた自信、
「公務員に強い」実績が伝統に。

○六年から国家公務員I種(現国家公務員総合職)採用試験の合格実績を残してきた本学ですが、今年八名という過去最高の現役合格者を輩出することができました。実は今年度からの「国家公務員総合職試験」への名称変更に伴って、第二次試験(マークシート式)と第二次試験(記述式、面接)との配点比率が変わり、二次試験にウエイトが置かれるようになつたんです。そのため、二次試験に苦手意識がある中京大生には若干、厳しい状況になつたのではないかと危惧していましたが、フタを開けてみれば予想外の嬉しい結果に驚いています。もちろん、そうした弱点克服のための、資格センターの取り組みが実を結んだこともあるでしょうし、先輩たちがやってきたことの積み重ねがカタチになつてきた。中京大生も臆することなく中央官庁にトライできるんだ、そんな自信が出来てきたというべきか、「公務員試験に強い中京大学」として

伝統のようなものがそろそろ醸成されてきた、ということかもしれません。

また文学部学生の合格者も今年誕生しました。たとえば文化財の保護をする仕事も地方自治体にはありますし、学部学びを公務員として活かせる道は法学部に限らず、まだまだあると思います。

一方、国家資格の合格実績について言えば、たとえば全国平均八・〇五%(二年度)ほどの合格率でしかない「行政書士」も本学では五二・四%、同じく平均一六・一%の「宅地建物取引主任者」に至っては七二・八%と、難関資格も全国トップレベルの合格実績を誇っています。

とくに今年度、中京大生が初めて挑んだ「CFP(左頁参照)」については、全国の二十代合格者七十九名のうち十三名が本学学生という、びつくりするぐらいの結果となりました。しかも合格者全員が金融機関への就職を目指し、希望の進路を手に入れています。そもそも採用企業というのは、履歴書の資格欄などをあまり見ないと言われていますが、このCFP

については例外だったようです。

そして、こうした採用に直結するような資格としては他に「通関士」もあり、資格取得した学生は国際物流業界など、それぞれ希望の進路を勝ち取っています。ただ、学生時代に取得する資格は、あくまでも社会人となつてからのキャリア

を支援するものが中心であり、就職を有利にするものでは決してありません。将来、生きてくるものとして、在学中の取得に向けて挑戦してみる。ぜひそんなスタンスで臨んでいただきたいと思います。ホームページ等でも情報収集できますので、資格センターを積極的にご利用ください。



資格センター
森 勇夫 部長

幅広い資格取得を手厚くサポートしています

公務員合格実績

	2009	2010	2011
国家I種※	3名	3名	2名
国家II種※	38名	32名	29名
国税専門官	40名	40名	45名
裁判所事務官	3名	13名	10名
地方上級	29名	42名	59名
市町村役場	39名	34名	39名
警察官	83名	96名	103名
消防官	32名	31名	41名
その他公務員	5名	19名	25名
総合計	272名	310名	353名

※上記は旧名称で表記しています。

国家試験合格実績

	2009	2010	2011
行政書士	77名	21名	66名
宅地建物取引主任者	239名	383名	235名
国内旅行業務取扱管理者	84名	43名	26名
海外旅行業務取扱管理者	30名	40名	14名
通関士	2名	8名	5名
FP2級(AFP)	101名	84名	246名
基本情報技術者	16名	4名	7名
総合計	549名	583名	599名

【2012年3月1日集計分】

一人じゃないから、大きな夢もやがてリアルな目標になる。

めざすゴールがどんなに遠く離れていても、ともに歩む仲間がいれば頑張れる、前進できる。何より、そこに明確な道筋が示されているからこそ、迷わず夢を追いかけられるのかもしれない。

国家公務員総合職 合格者の皆さん

簿記二級、行政書士、公務員講座とステップを踏んできましたが、とくに公務員試験は勉強期間も長く、いかに周囲に流されず最善の結果を出せるか、そんな自分との闘い。無事に乗り切ることができたのは家族や友人、資格センターの方々の支えがあったからと、感謝しています。



経済学部
経済学科(4年)
石橋 吟華さん

さすが「公務員に強い大学」だけあって、長年のノウハウや先輩情報のストックも多く、かなり頼りになりました。合格のコツといえば、綿密なカリキュラムと講師の先生方のアドバイスに従ってしっかり勉強することくらい。同じ目標を持つ仲間と一緒に頑張れると思います。



経済学部
経済学科(4年)
野見山 日向さん



法学部
法律学科(4年)
櫻井 涼太さん

公務員講座では模試も多く、その結果から自分の立ち位置を意識していれば、中だるみの時期も上手く乗り切れると思います。また苦手分野があってもあきらめなければ大丈夫。僕自身、数的処理や経済が苦手でしたが、得意なものを伸ばしていくことで十分にフオーできました。



法学部
法律学科(4年)
植羅 真人さん

行政書士の講座を受けてから公務員講座に臨む人は多く、僕のように公務員講座から始める人は少数派ですがオンとオフを切り替えるのが勉強に集中できたこと、また資格センターのサポートのおかげで法務省から内々定をいただきました。懸命な努力は必ず報われます。



文学部
日本文学科(4年)
渡辺 明里さん

奇跡を起こすにも条件がある、という講師の先生の言葉に励まされ、一日後、一週間後の自分はこうなっていたいと、細かな努力を積み上げていくことができました。また、毎晩遅くまで勉強して帰る私のために、送り迎えやお弁当を二個持たせてくれた家族のサポートにも支えられました。



法学部
法律学科(4年)
角谷 大輔さん

公務員試験の勉強をスタートさせたのは二年生の冬。ひとり暮らしにもすつかり慣れ、体調管理で困ることはありませんでしたが、模試で思うような結果が出ない時などは不安でいっぱい。ですが資格センターの方の声掛けに支えられ、コツコツ地道な勉強も続けることができました。



法学部
法律学科(4年)
中根 康恵さん

講座についていえば、わからない部分も取りこぼしなく丁寧に教えていただけです。進路相談に資格センターを訪ねても、必ず不安を取り除いていただけるようアドバイスしてくださいました。公務員を目指す環境は本当に整っていると実感しています。あとは本人のやる気次第ですね。



経済学部
経済学科(4年)
飯田 雅崇さん

経済学部ですし、公務員講座からいきなり勉強を始めたこともあって、法律を頭に叩き込むのに苦労しました。ですが、スタートで出遅れたことがかえって自分自身の原動力になったと思います。長丁場だけにモチベーション維持も大変ですが、ぜひメリハリをつけながら乗り切ってください。

資格対策講座 合格



経営学部
経営学科(4年)
永田 幸平さん

大学入学までサッカー漬けだったので、まずは宅建講座で勉強スタイルを作りました。その流れで難しいCFPの勉強にもスムーズに入っていけたと思います。就活では面接官によく驚かれましたし、金融機関での内定にも直結したと思います。

CFP® 合格



経済学部
経済学科(4年)
伊藤 綾さん

通関士合格
資格を取る前は「たかが資格一つ」くらいに考えていましたが、資格のために学んだことで、自分の夢や将来ビジョンを採用企業の面接官に明確に伝えることができました。また「通関士」は物流業界ではPRポイントの一つになったようです。

CFP®
とは

保険や住宅ローンなど、お金に関する豊富な知識を蓄え、個人の相談に応じるのがFP(ファイナンシャル・プランナー)であり、その頂点ともいべき世界的資格が「CFP®」です。通常、社会人3年目以降のFPがキャリアアップのために取得するもので、これを大学生が取るのは非常に稀なこと。金融をはじめ多くの採用企業にアピールできる資格といえるでしょう。

一生涯を支える就職をサポート

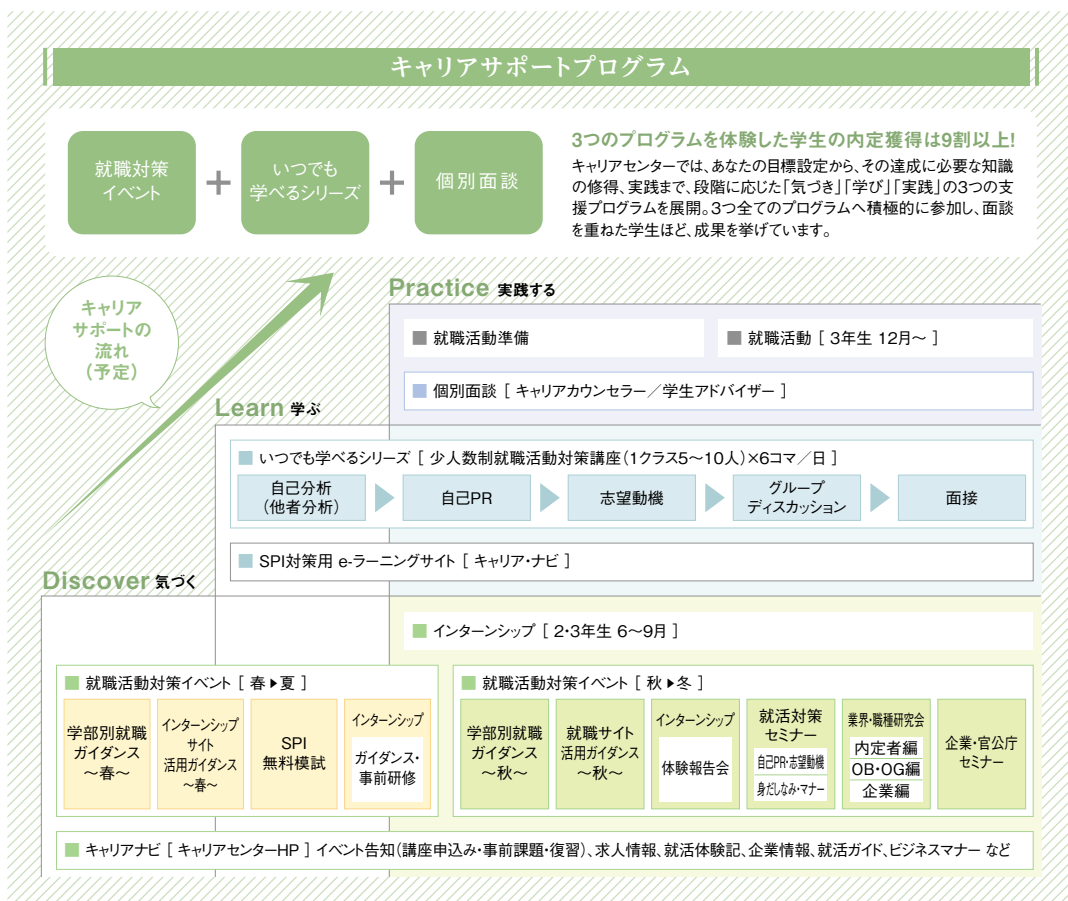
キャリアアセンター

気づき、学び、そして自ら実践する、
能動的な就職活動こそがカギ。

近年、就職活動の長期化による学業への影響を懸念して、二〇二三年度の卒業生から就活スケジュールが大きく変わりました。これまで十月一日から始まっていた企業の採用エントリーや説明会が二ヶ月間後ろ倒しとなり、十二月一日からのスタートになりました。しかし企業の選考スケジュールは例年通りでしたので、十二月まで何もせずにいた学生は準備不足のまま臨まなければならず、結果、事前準備を進めてきた学生が内定を獲得する一方で、五月になって大慌てで就活を進めているといった状況です。

もちろんキャリアアセンターとしても、こうした事態を予測し情報発信してきましたが、結局、就活というのは受け身ではダメ。我々がいくらお膳立てしても、学生自身が動かなければどうしようもありません。そこで学生により能動的に就職活動してもらいたいという思いから、四年生に対しては学内で企業をマッチングするなど最後までしっかりフォローしつつ、三年生を対象

に三つのキャリアサポートプログラムを整備しました。
まずは従来からの学部別就職ガイダンスやSPIの無料模試など、自分がやるべきことに気づく「気づきのサポート」。その上で、必要な知識や技術を身につける「学びのサポート」として、「いつでも学べるシリーズ」「SPI対策用e-ラーニング」の二つを新たに用意しました。キャリアカウンセラーによる少人数講座で効率よく知識を修得し、好きな時間にSPIのe-ラーニングで自宅学習する。さらにその上で解決できない部分を「実践サポート」として、マンツーマンの個別面談で補っていくわけです。また企業のリアルな話を聞く機会として毎年開催している「業界職種研究会」等は、今年も約四〇〇社の参加を目標に現在、スタッフ総出で企業訪問を展開中です。いずれのプログラムも参加は無料です。なので、あとはどこまで主体的に動けるか。それは就職活動だけでなく、すなわち社会が求める人材像でもあると思います。ぜひそこを意識して根幹となるものを培えるよう学生生活を有意義に過ごしていただきたいと思いますね。



キャリアセンター
増田 栄太郎 部長

就活は
二年生からでも
スタートできます



味の素株式会社(総合職) 内定

国際英語学部
国際英語学科(4年) 犬飼 渉さん

頑張ってきた自分を信じて
新たな可能性にトライ。
一生を左右する大きな決断を一年間では決められない気がして、二年次の冬、三年生対象のセミナーに自主的に加わり企業研究を始めました。おかげで今年から就活スケジュールが変わりましたが、とくに慌てることなく準備できたと思います。またずっとサツカーをやってきたこともあって、平常心がモットー。就職活動も落ち着いて楽しむことだけに集中しようと心がけ、最後まで自分の可能性を信じて内定先にも挑むことができたと思います。

面接では
具体的に話すよう
心がけよう!



株式会社資生堂(総合職) 内定

経営学部
経営学科(4年) 後藤 朋也さん

一歩踏み出す勇氣が
大きなチャンスを与えてくれた。
就職先といえは、これから四年ずつと働く場所。そこで規模の大小にこだわらず自分に合った業界をじっくり選んでいこうと、学内の企業セミナーや研究会に通いエントリー企業をしばらく読んでいきました。内定先については当たって砕けろ、というつもりで挑戦。それが良かったのか、面接でも背伸びすることなく素のままに臨むことができ、評価につながったようです。とにかくどんな高い山でも一歩踏み出してみる。それが大切だと思います。

いまの自分を出発点に、どこまで未来を切り拓いていけるか。

就職という、人生の大きな決断に臆することなく挑み、みごと夢のスタートラインに立った学生たち。その成功の理由は、己を信じ、自分をしっかりと見つめたところにあるようです。

第一志望が
受かるまで
あきらめないこと!



アイシン・エイ・ダブリュ株式会社
(総合職) 内定

情報理工学部
情報システム工学科(4年) 西出 拓唐さん

もっと長い先を見つめれば
苦しさはほんの一瞬のこと。
三年生の八月、インターンシップ先で自己分析の大切さを知り、十二月までの四ヶ月間、履歴書づくりに専念。時には気合いを入れる意味で、パソコンをやめ、自己PRの原稿を五十枚、二日間徹夜で書き上げたこともあります。スポ根マンガみたいですが、自信につながりました。また二次面接が通らず苦しい時期もありましたが、笑顔と余裕を忘れずに、との母のアドバイスのおかげで内定を獲得。第一志望をあきらめず最後まで粘った甲斐がありました。

キャリアセンターの
活用が
成功のカギです



株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
(総合職) 内定

体育学部
体育科学科(4年) 中川 涼子さん

とことん自分と向きあい
伝えたい強みを再発見。
二年生の時、一つ上の先輩に混じって就職講座を受け、心の準備からスタート。三年生になると部活と並行してSPIの勉強を進めました。書類選考に必要な自己PRで大苦戦。キャリアセンターで何度も添削していただいて、三十回以上は書き直したでしょうか。でもそれが確かな自己分析につながって、面接では自分の強みをきちんと伝えることができたと思います。またその強みは就職後も役立つはず。キャリアセンターの方には本当に感謝しています。

内定速報

(2012年7月末現在)

トヨタ自動車(株)、(株)デンソー、アイシン高丘(株)、アイシン・エイ・ダブリュ(株)、トヨタ紡織(株)、(株)マキタ、中部電力(株)、東邦瓦斯(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ、日本特殊陶業(株)、ブラザー工業(株)、YKKAP(株)、味の素(株)、日本ハム(株)、山崎製パン(株)、(株)資生堂、(株)コーセー、ホーユー(株)、(株)三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行(株)、(株)三井住友銀行、(株)名古屋銀行、(株)百五銀行、野村證券(株)、(株)大和証券グループ本社、東京海上日動火災保険(株)、三井住友海上火災保険(株)、日本生命保険(相)、明治安田生命保険(相)、東海旅客鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)、タキヒヨー(株)、豊島(株)、国分(株)、(株)ミキハウス、大成建設(株)、積水ハウス(株)、(株)JTB中部、近畿日本ツーリスト(株)、全日本空輸(株)、郵船ロジスティクス(株)、(株)近鉄エクスプレス、東海テレビ放送(株)、(株)中日新聞社 など 計44社

中京大学OB・OGによる 採用試験対策

官接 面接 警察官 採用試験 レポート 講習会

リアルな側面を伝え、いま一度、
決意すべきこと、備えるべきことを学ぶ

これまで多くの警察官を輩出してきた中京大学ですが、今年も愛知県警察官採用試験の一次試験に百七十名以上が合格し、二次試験突破を目指す学生たちを対象とした「愛知県警察官採用試験面接講習会」が二〇二二年五月三十一日(木)、名古屋キャンパスにて開催されました。

講習会場となったセンタービル内の教室には、女子学生七名を含む約五十名の参加者が集まり、全員スーツ姿に緊張した面持ちで講習会に臨みました。

今回は、本学OBであり県警本部管理職が講師を務め、「警察がどのような



人材を求めるか」「面接では短時間でどう自分をアピールするか」と主として二つのテーマに沿って講義。警察官にふさわしいのは「正義感の強い人間」「前に出られる人間」「意志の強い人間」の三つであり、さらに人間を相手にするサービス業的な対応も必要であると語られました。

また面接上の注意点としては、たとえば「アメリカの海兵隊をイメージして、ハキと対応する」など、わかりやすくポイントを押さえたアドバイスを学生たちも納得。現場経験者の話に気持ちを引き締めながら、皆、警察官を目指す強い気持ちも再確認できたようです。

問題集や参考書だけでは、学ぶことのできない小論文や面接テクニック、近年の採用傾向や細かな注意点など、その道を歩んだ先輩たちが的確にアドバイス。警察官や教師への夢をバックアップしています。

voice
参加した学生の声

講座を受けて一緒に警察官を志す友人が増え、やる気も倍増。また、きちんとポイントを押さえて学ぶことの大切さに気づきました。
(総合政策学部総合政策学科)

voice
参加した学生の声

以前講義を受講し、採用試験に合格した先輩の薦めで参加。面接対策もでき、改めて警察官になりたいと思えた良い経験になりました。
(法学部法律学科)

voice
参加した学生の声

面接での心構えやテクニック、今まで私知らずにいたことを沢山補えました。また現場を知る方の熱い言葉に気合が入りました。
(法学部法律学科)

voice
参加した学生の声

面接試験がどういう状況で行われるか想像でき、また警察官への意欲を強く持つことの大切さに気づかされました。
(総合政策学部総合政策学科)

Information

- 開講日時 / 未定(毎年5月下旬)
- 開講場所 / 名古屋キャンパス(センタービル内教室)
- 受講資格 / 愛知県警察官採用試験一次合格者
- 受講人数 / 希望者の数による

[講座の内容と狙い]

愛知県警察官採用にむけた二次試験(面接試験)突破を目指す後輩のために、現場経験を持つOBが警察官としての心構えや面接に臨むポイントなど、熱いメッセージとともに伝えます。

名古屋市教員 採用試験学習会 レポート

本番さながらの試験対策で 教師をめざす後輩をサポート

二〇二二年五月二十六日(土)、名古屋キャンパスセンタービルにて、「名古屋市教員採用試験学習会」が開催されました。

これは教育に携わった本学OB有志が集まり、一人でも多くの後輩に教員になる夢を叶えて欲しい、との想いから始められたもので、十年目を迎えた今年には現役



学生、既卒者合わせて二十五名が参加。本番さながらに全員黒のリクルートスーツ姿に身を包んで臨んだ会場には、ぴんと張り詰めた空気が漂います。

一方、ボランティアで駆けつけたOBは十八名。小中学校の校長、教頭経験者も数多く、教育現場に長年従事してきた大先輩を参加者一同、羨望のまなざしで見つめます。

午後一時、模擬記述試験(小論文)、口述試験(面接)、同窓生からのアドバイスと内容も盛り沢山の学習会がスタート。記述試験はきっちり四〇分の制限時間が設けられ、また口述試験は各班に分かれてグループディスカッションを行うなど、本番同様の形式に緊張感が高まります。

「人物重視の採用傾向にあつて、積極性、協調性、創造力などの他、精神的なタフさも試されますから、今日はどこまで素の自分を出せるか。失敗を恐れずチャレンジして欲しい」とはOB代表。

試験終了後の講評では、「教師としての軸を持つこと」「一緒に仕事がしたいと思わせるような情熱を感じる論文を」など、現場目線からの的確なアドバイスに皆、熱心に耳を傾けました。後輩のサポートと同時に、教育現場の充実を図りたいという狙い通り、今年も多くの中大生が教育界に羽ばたいていくことでしょう。

voice

参加した学生の声

以前この講座を受講し、採用試験に合格された先輩や大学の教務の先生方に薦められて参加しました。今回、教育の現場で働いてくれた先生方の「こんな人と働きたい」という声を聞かせていただき、少しでも必要とされる教員になりたいと採用試験に対するモチベーションがとて上がりました。

最近、知識を習得することに勉強が偏っていましたが、もともと自分が自身が大切にしてきた教育に対する情熱や理想の教師像、どんな子どもを育てたいかなど、もう一度振り返ることができたと思います。また記述試験や口述試験の基本的なノウハウから応用まで、しっかりと教えていただき、今後やるべきことも見えてきたように思います。本番まで残り二ヶ月、後悔することないよう全力で取り組んでいきたいですね。



体育学部 体育科学科(4年)
吉田 朋世さん

Information

- 開講日時 / 未定(毎年5月下旬)※教員採用試験のおよそ2ヶ月前に例年実施
- 開講場所 / 名古屋キャンパス(センタービル内教室)
- 受講資格 / 名古屋市教員をめざす本学卒業生および四年生
- 受講人数 / 希望者の数による

[講座の内容と狙い]

名古屋市教員採用試験合格を目指す後輩のための、OB・OGによるボランティア学習会。教育現場に従事した経験者の視点から、採用試験における注意点や攻略ポイントなど模擬試験を通してアドバイスし、本番に備えます。



教育懇談会報告

保護者の皆様と大学との交流をサポートする教育懇談会が、今年も全国で開催されました。



6/9 (土) Nagoya 名古屋会場

よりよい教育内容を目指したFD活動などの取り組みを紹介

今年で三十三回目を迎える中京大学教育懇談会が六月九日(土)、全国の会場に先駆けて名古屋・豊田の両キャンパスにて同時開催されました。

懇談会当日は、午前十時から全体会が行われ、ご来場者を前に杉野邦廣教育後援会長がご挨拶。他大学でも懇談会開催が増加傾向にあるなど、全国的に保護者の関心が高まっている現状を紹介。その後は校舎の建て替えや来年度の工学部設立について触れた後、奨学金の貸付制度や教育奨励賞など教育後援会が行う具体的な活動内容につい

て説明されました。

続く安村仁志副学長は、昨年の志願者数が三万八千八百五十人にのぼったことをご報告。こうして集まった優秀な学生を世界で活躍できる人材へと育成するため、施設の充実と同時に教育の質をさらに高めていきたいと語った上で、授業内容の改善に向けて教員が組織的に取り組むFD活動の内容などが紹介されました。

その後は学部に分かれ、教授陣やキャリアセンター職員などから、指導方針や就職先に関する説明やアドバイスが行われました。昼食を兼ねた懇親会では、普段接点のない先生方と保護者の方々が熱心に情報交換。さらに、午後からの個別懇談会にも、多くの方々が相談に訪れていました。



6/9 (土) Toyota 豊田会場

進化を続けるキャンパスで、わが子の成長を確かめる充実の二日

時折、晴れ間ものぞく梅雨入り初日、豊田キャンパスには五百六十一名の参加者を集めて教育懇談会が始まりました。全体会場となった四二教室は、開会一〇分前には満席となる盛況ぶり。約八割がご夫婦連れと、昨年に増して教育への関心の深まりが感じられます。

開会の挨拶では梅村清英学園理事が登壇され、三百年前にさかのぼる梅村学園のルーツから中京大学の歩み、二〇二三年の工学部開設に続く学部改組にむけた取り組みなど語られました。現在、時流を見据えた二〇年計画を策定中とのこと

で、中京大学が今後さらにどう進化していくのか。保護者の期待感を映して会場は熱気に包まれます。

その後、学部別の懇談会では成績表の見方やキャリアサポートなどのガイダンスが行なわれましたが、まだまだ厳しい採用状況下にあつて就職活動に関するアドバイスには皆さん、真剣な面持ちで耳を傾けておられました。

またこの日は特別にアイスアリーナの見学もあり、ナショナルチームの練習拠点にもなっている立派な施設に感激ひとしおでした。続く懇親会ではランチを取りながら教授陣と語り合い、わが子が普段どんな様子で学業に取り組んでいるのか。収穫を得られた方も多かつたようです。

午後からの個別相談会では、留学や就職、公務員対策など五つのコーナーを順にはしごする保護者の方も見られ、それぞれ行列ができるほどでした。



参加された保護者の声

学業や就職活動、あるいは留学のこと、わが子を上手くサポートするためのヒントを得た、という保護者の方も多かったようです。



豊田会場

小塚 義兼さん
洋枝さん ご夫妻
碧南市在住

自宅から通学に一時間四〇分、授業後は野球部の練習と顔を合わせる時間もなくて心配していましたが、カリキュラムやサポート体制などご説明いただき、また懇親会で野球部の先生のお話も聞くことができ安心しました。個別相談会では学部でも留学できると知りましたし、息子の進路に必要なスキルのアドバイスも。あとは本人にプレないようこの機会に話してみたいですね。



名古屋会場

高桑 公平さん
みどりさん ご夫妻
豊山町在住

私たちの娘は、国際英語学科の三年生ですが、八月にはアメリカに留学する予定ですので、事前にきちんと説明を聞いておきたいと思い、今回の教育懇談会に参加しました。特に良かったのが、留学した学生さんによるプレゼンテーションです。持参した方がいい薬など、海外生活に向けた具体的なアドバイスが聞けて、とても参考になりました。

2012年度 教育懇談会開催会場

日本中どの地域にお住まいの保護者の方も気軽にご参加いただけるよう、本年度も全国29会場にて教育懇談会を開催しました。

都道府県	開催都市	開催日	会場
長崎	秋田	7/22(日)	ANAクラウンプラザホテル長崎ラポート
愛知	豊橋	7/21(土)	ホテルアソシア豊橋
佐賀	佐賀	7/21(土)	ホテルユーオータニ佐賀
青森	青森	7/21(土)	青森ランドホテル
宮城	仙台	7/15(日)	仙台国際ホテル
岩手	盛岡	7/14(土)	ホテルメトロポリタン盛岡
大分	大分	7/8(日)	レフフロントホテル大分
長野	松本	7/8(日)	ホテルフエナビスタ
三重	松阪	7/8(日)	フレックスホテル
山梨	甲府	7/7(土)	ホテル談露館
三重	四日市	7/7(土)	四日市都ホテル
京都	京都	7/1(日)	ホテルグランウヰア京都
福井	福井	7/1(日)	ホテルフジタ福井
和歌山	和歌山	6/30(土)	ホテルグランウヰア和歌山
石川	金沢	6/30(土)	金沢エグゼルホテル東急
兵庫	神戸	6/24(日)	ANAクラウンプラザホテル神戸
鹿児島	鹿児島	6/24(日)	城山観光ホテル
静岡	静岡	6/24(日)	ホテルセンチタリー静岡
山口	山口	6/23(土)	山口グランドホテル
沖縄	那覇	6/23(土)	ホテルロイヤルオリオン
静岡	浜松	6/23(土)	グランドホテル浜松
愛媛	松山	6/17(日)	松山全日空ホテル
岐阜	高山	6/17(日)	高山グリーンホテル
高知	高知	6/16(土)	高知新阪急ホテル
岐阜	岐阜	6/16(土)	岐阜都ホテル
愛知	名古屋	6/10(日)	中京大学名古屋キャンパス 国際教養学部 心理学部 経営学部 総合政策学部
愛知	豊田	6/9(土)	中京大学豊田キャンパス 現代社会学部 情報理工学部 スポーツ科学部
愛知	名古屋	6/9(土)	中京大学名古屋キャンパス 国際教養学部 心理学部 経営学部 総合政策学部
愛知	名古屋	6/9(土)	中京大学国際英語学部 法学部 経済学部

教育懇談会に参加された方々からのメッセージ

浜松会場

心理学部心理学科1年の保護者より

初の教育懇談会でしたので、主人と二人で参加しました。息子の話から想像していた大学生活がぐっとリアルになり、また充実して過ごす息子の姿が浮かび、嬉しくなりました。有難うございました。

鹿児島会場

経済学部経済学科2年の保護者より

先日は有意義な時間を頂戴し、有難うございました。短時間ではありましたが、子どもが大学生活を楽しく過ごしている理由がわかった気がしました。今後ともどうかよろしく願い致します。

金沢会場

現代社会学部現代社会学科2年の保護者より

成績表の「単位修得状況」の見方が分からず参加しましたが、貴学のシステム、キャンパスの様子なども解り易くご案内だけでした。他の保護者の方とお話してきたことも良かったと思います。

真剣味を注ぐ 部活紹介

中京大学

フィルハーモニー

交響楽団

Chukyo University
Philharmonic Orchestra

感謝の心を胸に、
調和の精神を忘れず、
音楽を奏でたい



昨年六月に創部したばかりの新しいクラブ・中京大学フィルハーモニー交響楽団。顧問の安村仁志先生は「フィルハーモニー交響楽団」としたのは理由があります。「フィルハーモニー」はもともと「ハーモニー（調和）を愛する」という意味で、我が部では打楽器・弦楽器・管楽器の三者がハーモニーを奏でて音楽をお届けします。さらに、大学も学生・教員・職員、あるいは学生・教職員・父母の皆さんの三者がハーモニーを醸し出すことが大切だという想いも込めて名付けたのです」と話します。

今年一月にセンタービルのガレリアステージで華々しいデビューを飾りました。ふだんは毎週水曜日と金曜日の夕方約三時間に練習していますが、演奏会等が近づいてくると土曜日の午後も五時間ほど、音を合わせる時間を設けています。

フルートを担当する馬場寛江団長は「初心者も多く、まだ管と弦だけの楽団のような編成ですが、団員二十人全員、合奏を楽しむ気持ちは共通しています」と言います。例えば、ファゴット担当の佐藤史織副団長は「先生から指導を受けるのではなく、経験者が初心者に教えたり、初心者同士で学び合ったり、フレンドリーな雰囲気があります」と続けます。

現在は名古屋キャンパスのみの活動ですが、ゆくゆくは豊田キャンパスにも活動を広げたいそう。また、中京大学らしさを出



すため、浅田真央さんが競技で使用したリムスキー・コルサコフの『シエラザード』などを織り交ぜた『フィギュアスケートメドレー』を編曲し、学内外で発表しています。

「音楽を愛し感謝の心を胸に、調和の精神を常に忘れず、日々前進することを目指す」をモットーに、卒業式などの式典や新号館のホールでの演奏を目標に、団員とレパートリーを増やしながら成長を続けています。



活動状況

- 4月 新入生歓迎会
ガレリアステージでの演奏
- 7月 芸文系クラブ発表会
- 8月 金山まつり
- 10月 ガレリアステージでの演奏
- 11月 大学祭
- 3月 卒業式

ただ楽しむだけでなく、幾つもの壁を乗り越えていくプロセスの中で、
ひと回りもふた回りも大きく成長できる部活動。
志高く、仲間と切磋琢磨し合いながら日々、ハイレベルな練習に情熱を傾けています。

アメリカン フットボール部

American football

東海一部リーグから 全国ベスト4へ 大きく飛躍



一九七五（昭和五〇）年に同好会として発足、以来三十七年の歴史を重ねてきたアメリカンフットボール部。所属する東海学生一部リーグでは、通算十八回という最多優勝を誇り、さらに昨年、初出場を果たした全日本大学選手権では見事、全国ベスト4という輝かしい成績を収めました。

「準決勝となった西日本代表決定戦で関西の強豪、関学に破れましたが、部員にとっては大きな自信になったと思います。選手の数ひとつとっても、関学は自分たちの四倍。アメフトの場合、ケガや消耗の激しい選手を何人でも交代できますから、控え選手のないウチとの差は大きかったですよ」とは市川敏伸ヘッドコーチ。

また河村泰稔主将も「地方の東海学生秋季リーグ戦では残り三秒で逆転、というスリリングな展開も経験しました。それがあきらめなかった成果だとみんな実感できたと思うし、何とんでも真剣に取り組むのが中京大アメフト部の良さ。今年は東海リーグ連覇をきっちり果たし、関学にリベンジしたいと思います」とのこと。

また挨拶の気持よさ、規律正しさに定評のあるアメフト部



ですが、「アメフトは全身でぶつかり合うスポーツ。精神面がプレーに出やすいので、受けにまわるのではなく、日

頃から練習はもちろん、掃除や挨拶、何事にも全力を出しきる。その大切さを後輩たちにも伝えていきたいですね」と河村主将。また、応援に駆けつけてくれる父母の方々や級友、練習をサポートしてくれるOBへの感謝の気持ちも忘れません。

市川コーチいわく、「少数精鋭のチームだけに自分で考え、主体的に取り組める集団づくりをめざしています。大学の体育会としては勝つことだけでなく、人間教育が大切であり、彼らにはいつか社会へ出たときのベースとなるものを培って欲しいですね」。



2011年の大会成績

- ・東海学生秋季リーグ戦優勝
- ・全日本大学選手権西日本代表準々決勝勝利 (vs北陸代表)
- ・全日本大学選手権西日本代表決勝勝利 (vs中・四国・九州代表)
- ・全日本大学選手権西日本代表校決定戦敗退 (vs関西代表)
- ・全国ベスト4



杉野 邦廣 教育後援会長



北川 薫 学長

第12回

教育奨励賞授与式

2012年7月2日(月)開催

【教育奨励賞】

会員のご子女の中から、学業成績の優秀な学生に奨励金を贈って表彰することにより、修学意欲の高揚を目的とする制度です。



毎年、各学部学科の成績上位者三〜五人を選び表彰する「教育奨励賞」の授与式が、七月二日(月)名古屋キャンパスセンタービル二階ヤマテホールで行われました。

当日は大学側から北川薫学長、牧野義隆教学部長をはじめ、各学部長および関係者が出席。まずは杉野邦廣教育後援会長から祝福と励ましの言葉とともに、受賞者一九〇人に表彰状と奨励金が手渡されました。

壇上に立つ杉野会長は、「学長や学部長の先生方、そして職員の方々と、皆さんをサポートする全員が一緒になって皆さんを祝福するのが、この教育奨励賞です。就職状況の厳しい時代が続きますが、互いに刺激し合い、切磋琢磨しながら勇気と自信を持つて立ち向かってください。また、本日、表彰されましたことを、ぜひご家族に報告してください。それが何よりの親孝行になると思います」と語られました。

また北川学長からは、「今日ここにいらっしゃる皆さんは、発展する中京大学のまさしく鏡であり、大変誇らしく思います。またぜひこれを契機に大人として自覚を持ち、大学の柱になっていただきたい」と熱いエールが贈られました。

授与式後は会場をプレジール(学生食堂)に移して懇親会を開催。どの顔も晴れ晴れと、またきりと引き締まった表情に、さらなる勉強への意欲が感じられました。



文学部・心理学部・法学部



現代社会学部・国際英語学部・国際教養学部



経済学部・経営学部・総合政策学部



情報理工学部・体育学部・スポーツ科学部

2012年度 教育奨励賞受賞者

学部	学科	学年	氏名	学部	学科	学年	氏名	学部	学科	学年	氏名	学部	学科	学年	氏名
文	日本文	4	桑畑 朱里	法	法律	4	雨林 真由	経営	経営	3	平出 正崇	情報理工	情報知能	4	辻井 翔一
		4	飯塚 彩			4	近藤 有香			3	岩田 直記			4	蒲 恵太
		4	坂本 龍			3	中西 美徳			3	臼井 裕			4	鈴木 航平
		3	舟崎 哲夫			3	菊池 綾子			3	青木 恵介			4	安田 沙織
		3	梶野 りり花			3	後藤 未来			2	上田 光輪子			4	小山 史織
		3	福嶋 理菜子			3	谷口 美津紀			2	宮地 梨衣			4	野末 将貴
		2	安田 記子			3	古橋 萌子			2	木全 星二			3	磯部 左弥花
		2	前田 英里			2	齊藤 果奈			2	柴田 元弥			3	赤尾 恵里
		2	水谷 優花			2	早坂 美紀			2	安藤 圭亮			3	小野 貴哉
		4	別所 亜子			2	板井 麻美			4	加藤 愛			2	磯部 光佑
	言語表現	4	石津 有紀子	2	川田 奈於	4	蓮池 佑都	2	大野 裕馬						
		4	杉本 実紀	2	千村 晴絵	4	中尾 美乃梨	2	伊藤 琴美						
		3	林 真由	4	諸井 雄佑	4	稲吉 輝	4	橋本 定佳						
		3	高尾 昂平	4	松本 絢衣	4	山口 裕美子	4	櫻本 泰憲						
		3	村田 千佳	4	山北 真也	3	小林 実央	4	青木 大樹						
		2	土谷 恵理	4	伊藤 拓磨	3	星野 智博	3	船越 崇宏						
		2	神谷 有紗	4	伊吹 綾乃	3	青木 しほ	3	武井 翔一						
		2	安部 千菜美	3	中村 優汰	3	堀部 晃司	3	稲葉 健人						
		4	倉知 志帆	3	相川 翔太	3	朝比奈 那実	2	佐々木 康輔						
		国際英語	国際英語	4	藤田 佳苗	3	市川 美里	2	丹羽 純音	2	伊藤 里英				
4	堀田 尚史			3	藤田 有輝	2	小林 竜大	2	高橋 祥平						
3	石川 千尋			3	堀内 美波	2	細井 飛聡	4	川口 晃弘						
3	浦本 咲			2	望月 晴加	2	杉浦 遥	4	赤澤 祐美						
3	坂 美幸			2	後藤 翔一	2	宮平 有理	4	新井 翔太						
2	桑本 健太			2	西沢 美紀	4	鬼頭 美月	4	山本 雄太						
2	今井 萌			2	北河 あかね	4	出口 文香	4	内田 賢樹						
2	森田 みづき			2	市川 竣也	4	小木曾 有花	3	酒井 祐昭						
4	千葉 今日香			4	富田 有美	4	天野 紗希	3	加藤 友希						
4	勝田 梨月			4	鬼頭 亜美	4	黒柳 詩織	3	小椋 敦子						
英米文化	4		清水 杏名	4	清水 彩香	3	塩見 朋代	3	水野 祐里						
	3		森 麻利江	4	成澤 史織	3	高塚 博子	3	吉村 真美						
	3		近藤 真帆	4	大脇 仁美	3	重本 菜摘	4	遠山 千尋						
	3		畔柳 悠	3	吉村 さつき	3	石戸谷 流香	4	小田 萌子						
	2		河合 真奈光	3	松山 ひとみ	3	二宮 佳純	4	吉田 湧太						
	2		鈴木 美有	3	高野 裕貴	2	青木 耀平	3	下郷 ひかる						
	2		吉見 彩也香	3	山村 友梨子	2	諸江 音美	3	中村 祥子						
	4		園部 史織	3	松島 亮太	2	佐々木 優	3	中村 早希						
	4		江崎 由季	2	辻村 真里奈	2	大平 歩	2	佐久間 綾香						
	4		出見 紀乃	2	河本 奈名子	2	橋元 美乃莉	2	道脇 大斗						
国際教養	国際教養	3	西尾 恵莉奈	2	武藤 春香	4	酒光 真理	2	伊藤 窓射						
		3	野村 瑞希	2	伊藤 美有	4	若原 雅斗	2	佐藤 裕也						
		3	森 文香	2	多湖 健人	4	竹内 文哉	2	山田 瑞輝						
		2	長谷川 愛	4	大石 有純	3	矢野 千晶	2	佐野 円香						
		2	本村 鈴音	4	斎藤 佑樹	3	藤井 友紀子	2	山口 恭平						
		2	加藤 雅隆	4	多賀 光範	3	富田 雅西	2	河合 裕美						
		4	境 絢香	4	藤嶋 由理奈	2	金箱 慎平	2	川口 拓也						
		4	中村 さくら	4	石橋 吟華	2	林 広幸								
		4	覚田 優香	3	大橋 藍	2	津曲 一輝								
		総合政策	総合政策	4	富田 有美	現代社会	現代社会	4	出口 文香	情報理工	情報システム工	4	小野 有花	体育	体育科
4	天野 紗希			4	黒柳 詩織			4	赤澤 祐美						
4	塩見 朋代			3	高塚 博子			4	新井 翔太						
3	水野 祐里			3	重本 菜摘			4	山本 雄太						
3	吉村 真美			3	石戸谷 流香			4	内田 賢樹						
4	小田 萌子			3	二宮 佳純			3	酒井 祐昭						
3	吉田 湧太			2	青木 耀平			3	加藤 友希						
3	下郷 ひかる			2	諸江 音美			3	小椋 敦子						
3	中村 祥子			2	佐々木 優			3	水野 祐里						
3	中村 早希			2	大平 歩			3	吉村 真美						
経済	経済		4	大石 有純	2	橋元 美乃莉	2	佐久間 綾香							
			4	斎藤 佑樹	4	酒光 真理	2	道脇 大斗							
			4	多賀 光範	4	若原 雅斗	2	伊藤 窓射							
			4	藤嶋 由理奈	4	竹内 文哉	2	佐藤 裕也							
			4	石橋 吟華	4	矢野 千晶	2	山田 瑞輝							
			3	大橋 藍	3	藤井 友紀子	2	佐野 円香							
					3	富田 雅西	2	山口 恭平							
					2	金箱 慎平	2	河合 裕美							
					2	林 広幸	2	川口 拓也							
					2	津曲 一輝									

- ①1・2年次の基準は、年間修得単位数40単位以上とする。
- ②3年次の基準は、総修得単位数120単位以上とする。
- ③GPA(Grade Point Average)を使用し、各学科10位までを教育奨励賞候補者として選出する。

※GPAの算出式
$$\left(\frac{\text{評定Sの単位数} \times 4 + \text{評定Aの単位数} \times 3 + \text{評定Bの単位数} \times 2 + \text{評定Cの単位数} \times 1}{\text{修得単位数}} \right) \div$$

授与学生数及び奨励金額

学部	学科	授与学生数	奨励金額	
文	日本文	成績上位者各学年3名以内	①10万円	
	言語表現	成績上位者各学年3名以内		
国際英語	国際英語	成績上位者各学年3名以内	②7万円	
	英米文化	成績上位者各学年3名以内		
国際教養	国際教養	成績上位者各学年3名以内	③5万円	
心理	心理	成績上位者各学年5名以内	④3万円	
現代社会	現代社会	成績上位者各学年5名以内	⑤3万円	
法	法律	成績上位者各学年5名以内	(上位順)	
総合政策	総合政策	成績上位者各学年5名以内		
経済	経済	成績上位者各学年5名以内		
経営	経営	成績上位者各学年5名以内	①10万円	
	情報システム工	成績上位者各学年3名以内		
情報理工	情報知能	成績上位者各学年3名以内	②7万円	
	情報メディア工	成績上位者各学年3名以内		
体育	機械情報工	成績上位者各学年3名以内	③5万円	
	体育科	成績上位者各学年5名以内		
スポーツ科学部	健康科	成績上位者各学年3名以内	④3万円	
	スポーツ教育	成績上位者各学年3名以内		⑤3万円
	競技スポーツ科	成績上位者各学年3名以内		
	スポーツ健康科	成績上位者各学年3名以内	(上位順)	

2011年度 中京大学教育後援会 決算報告書

収入		支出	
項目	予算額	項目	予算額
前期繰越金	57,787,130	教育懇談会開催費	45,435,906
会費	190,695,000	会報発行費	3,827,250
受取利息	59,596	通信費	6,684,383
預金(振込手数料)	5,285	奨学費	4,250,000
その他収入	0	課外活動援助費	320,000
戻入金	113,100	教育厚生費	25,269,770
		各会開催費	1,319,096
		事務局運営費	1,459,361
		雑費	154,476
		学術・スポーツ活動奨励寄付金	1,000,000
		入学辞退者等会費返金費	164,720
		大学設備整備事業費	13,059,170
		教育事業支援準備金	63,000,000
		次期繰越金	82,715,979
合計	¥248,660,111	合計	¥248,660,111

2012年度 中京大学教育後援会 予算書

収入		支出	
項目	予算額	項目	予算額
前期繰越	82,715,979	教育懇談会開催費	48,000,000
会費	190,000,000	会報発行費	8,000,000
受取利息	100,000	通信費	8,000,000
		奨学費	10,000,000
		課外活動援助費	2,000,000
		教育厚生費	35,000,000
		各会開催費	3,000,000
		事務局運営費	4,000,000
		雑費	1,000,000
		学術・スポーツ活動奨励寄付金	1,000,000
		入学辞退者等会費返金費	200,000
		大学設備整備事業費	50,000,000
		教育事業支援準備費	35,000,000
		次期繰越金	67,615,979
合計	¥272,815,979	合計	¥272,815,979

学生相談室 / カウンセリングルーム

学生相談室では学生のみなさんが入学から卒業まで「よりよい学生生活を送るための支援」を目的としています。一人ひとりの話をじっくりと聴き、あるいは話し合いながら、悩みを克服するためのお手伝いをします。気軽に学生相談室を尋ねてください。

心理相談 「カウンセリングルーム」

メンタルヘルスは、いまや社会的にも重要な関心事となっています。こころの悩みを感じたら早めにカウンセラーに相談しましょう。状況に応じて継続的にカウンセリングを受けることができます。

一般相談「学生相談室」

さまざまな問題を抱え不安や迷いを感じたときや、誰かに話を聞いてもらいたいとき、具体的には、学業・進路・交友関係・課外活動・経済・生活全般などのトラブルが発生したときは、遠慮せずに「学生相談室」を利用してください。



豊田キャンパス
豊田キャンパス学生相談室
TEL (0565) 46-1232(直通)



名古屋キャンパス
名古屋キャンパス学生相談室
TEL (052) 835-7861(直通)

※相談内容 については秘密を厳守し、外部に漏らすことはありません。

曜日	時間	名古屋キャンパス	豊田キャンパス
月	9:00~17:00	一般・心理相談	一般・心理相談
火	9:00~17:00	一般・心理相談	一般・心理相談
水	9:00~17:00	一般・心理相談	一般・心理相談
木	9:00~17:00	一般・心理相談	一般・心理相談
金	9:00~17:00	一般・心理相談	一般・心理相談
	14:00~17:00	(第2金曜日)精神科医による相談	

保健室 / 保健センター

すこやかな学生生活をバックアップするために、学生のみなさんの健康管理やケガの応急処置など、万一の場合も迅速にサポートできる体制を整えています。

大学生の健康管理

両キャンパスでは、みなさんの健康状態を知り、病気の早期発見や相談・応急処置などが常に行える体制を整えています。健康管理・健康の保持増進のため、保健室および保健センターを積極的に利用されることをお勧めします。また毎年春には、全学年を対象に定期健康診断を実施しています。一般計測からレントゲン撮影・尿検査、内科検診、一年次には心電図検査を行っております。



曜日	時間	名古屋キャンパス	曜日	時間	豊田キャンパス
月	9:00~16:30	健康相談	月	9:00~12:30	整形外科・健康相談
	10:30~12:30	(第2月曜日)校医による健康相談		10:00~12:00	内科
火	9:00~17:00	健康相談	火	10:30~12:30	整形外科・健康相談
水	9:00~17:00	健康相談	水	9:00~12:30	整形外科・健康相談
木	9:00~17:00	健康相談	木		休診
金	9:00~17:00	健康相談	金	9:00~12:30	整形外科・健康相談
土	9:00~12:30	健康相談	土		休診

施設紹介

中京大学では、開かれたキャンパスとして、保護者の方々や一般市民に施設を開放しています。

趣味やライフスタイル、交流を広げる場としてぜひご利用ください。

放送大学

チャレンジ精神あふれる人の、もうひとつの、学びのカタチ。

テレビやラジオの講義を受けることで大学卒業資格を得られる通信制大学「放送大学」。本学では、その東海地区の拠点となる「愛知学習センター」をセンタービル四階に設置。スクーリングのための学習施設として提供しています。現在、学部学生、大学院学生合わせて三千名が在籍。主婦や社会人の方など、向心溢れる学生を支援するのも、本学の役割であると考えられています。



C・スクエア

創造的なアートと出合い、感性に磨きをかける心豊かなひととき。

「中京大学が地域社会に向けて、同時代の創造的文化を伝える場所」として、広く一般市民に開放するアートスペースが「Cスクエア」。国内外の美術・造形芸術分野で活躍中のアーティストをはじめ今後、活躍が期待される新人や地元ゆかりの作家など幅広く作品を公募。美術・造形芸術に関わる教育普及活動とともに、明日を担う作家の育成に力を注いでいます。



図書館

四館で蔵書百三十万冊、一般市民にも開放された、知の宝庫。

多分野の貴重な蔵書が揃うのも、総合大学の図書館ならではの、コンピュータによる情報検索システムや視聴覚コーナーもあり、他大学や一般市民の方も自由に利用できます。名古屋・豊田キャンパスに合わせて四館あり、とくにセンタービル内のライブラリーサービスセンターは午前九時～午後十時まで開館。手続きをすれば本も借りられますので、お気軽にご利用ください。



オープンカレッジ

スキルアップのために、かけがえない人生を、より楽しむために。

本学エクステンションセンターでは、一般市民を対象とした講座を年二回開催しています。文学、ビジネス、スポーツ、芸術などジャンルはさまざままで、語学学習などレベルに合わせて選択できる上、午前、午後、夜間と幅広い時間設定で、社会人の方でも利用しやすいよう配慮。これまでに受講者は延べ五万人を数え、地域の方々の生涯学習への旺盛な意欲をサポートしています。



セミナーハウス

ご家族の休日は、リーズナブルに過ごせる本格リゾートへ。在學生ばかりでなく、保護者の皆様や卒業生の方々にもご利用いただき、大変ご好評をいただいているのが、本学セミナーハウスです。北アルプスの麓、青木湖畔に佇む「青木湖セミナーハウス」は、スキーやトレッキング、紅葉など四季折々に満喫できるレジャースポット。また南・中・北アルプスと八ヶ岳連峰の雄大なパノラマを望む「蓼科セミナーハウス」では、広大な森で野生動物と出合い、星を眺めたり。大自然を満喫できます。

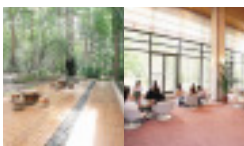
青木湖セミナーハウス

【レイクビュー白馬】
〒398-0001
長野県大町市大字平エビスマ23370
TEL:0261-21-4500 FAX:0261-21-4510
一泊2食(平日・税込)7,800円～



蓼科セミナーハウス

【マウントビュー蓼科】
〒391-0213
長野県茅野市豊平字東嶽三井の森内
TEL:0266-76-2588 FAX:0266-76-5539
一泊2食(平日・税込)7,700円～



キャンパス見学会のお知らせ(全学年の保護者対象)

大学祭
開催中 **11/3** (土)

開催時間/11:00~15:00

受付時間/10:30~13:00

受付場所/名古屋キャンパス:センタービルG階ロビー
豊田キャンパス:19号館ロビー

1.名古屋キャンパス・豊田キャンパスで開催します。 2.受付後、学内を自由にご見学ください。(学内施設見学ツアーも予定しています)
3.食堂やバザーで利用できるチケットを来学されたご家族分お渡しいたします。

個別相談会(学業・学生生活・就職・留学・公務員対策について)

※お気軽にご相談ください。

時間/12:00~14:00

場所/名古屋キャンパス:センタービル6階 ゼミ教室
豊田キャンパス:20号館1階

交通機関について

名古屋キャンパス

●地下鉄鶴舞線・名城線「八事駅」下車、5番出口から徒歩0分(中京大学センタービル入口直結)
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

豊田キャンパス

●名鉄豊田線「浄水駅」下車、スクールバス9分(地下鉄鶴舞線と名鉄豊田線は、「赤池駅」で連絡しています。)
※豊田キャンパスと浄水駅を結ぶスクールバスを運行(臨時ダイヤ)予定。
※駐車場は200台程度あります。
●愛知環状鉄道「貝津駅」下車、徒歩8分

中京大学大学祭のお知らせ

前夜祭 **11/1** (木) 豊田キャンパスのみ

本祭 **11/2** (金) ~ **11/4** (日)

■豊田キャンパス

第19回 中京大学とよた祭テーマ『^{ひなた}陽』

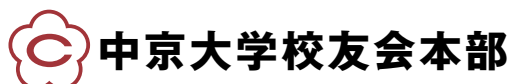
■名古屋キャンパス

第59回 中京大学祭テーマ『創』

校友会本部 個人情報保護の基本方針

校友会本部における個人情報の取扱は、次の方針で行います。

- 1 利用目的をできる限り特定し、必要な範囲に限り個人情報を取得します。
- 2 利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて個人情報を利用します。
- 3 取得した個人情報は、本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。
- 4 情報セキュリティ対策をはじめ、個人情報の紛失、漏えい等の予防に努めます。
- 5 外部への業務委託については、個人情報の保護に関する契約の締結及び委託先に対する監督を行い、情報の管理に努めます。
- 6 本人から個人情報の開示・訂正・削除の請求がなされた場合は、その請求を尊重して対応します。



中京大学校友会本部

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2

TEL:052-835-7140 FAX:052-835-6069

中京大学ホームページ <http://www.chukyo-u.ac.jp>

中京大学校友会 e-mail koyu@mng.chukyo-u.ac.jp